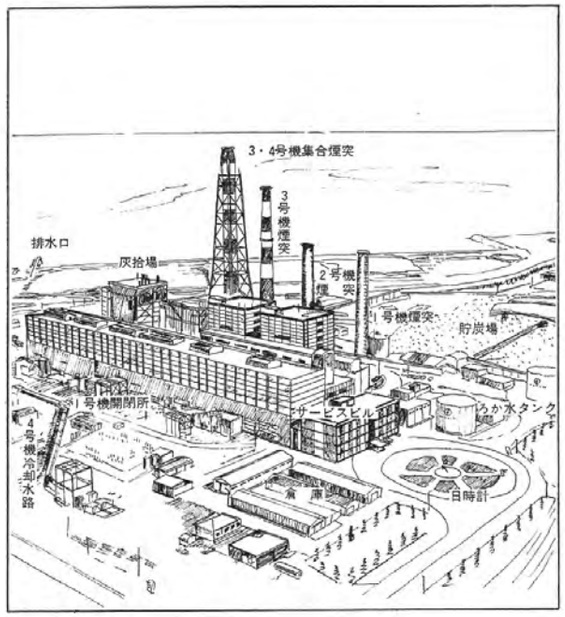
東北電力

'72／1月 NO. 138



（事業所のある風景シリーズ―八戸火力発電所）



表紙は語る（八戸火力発電所）

八戸火力発電所は，当社で初めて建設された新鋭火力発電所である。昭和33年，1.2号機(75,000KW×2）が，完成してから今年で14年目を迎えることになった。この間，昭和43年には，3号機250,000KWが完成し，さらに現在鋭意建設が進められている4号機250,000KWは，本年8月に営業運転に入る予定である。4号機完成のあかつきには，総出力650,000KWとなり，東北々部地区における一大電源拠点となる。

八戸火力発電所の増強は，発展しつつある東北々部，とくに八戸市を中心とした臨海工業地帯の発展の歴史を物語るものと言えよう。

はてしなく広がる太平洋を前にそそりたつ120メートルの高層集合煙突は，輝かしい地域の繁栄と，東北電力の発展を約束している。

もくじ

写真ページ　交流の輪をひろげるグリーンプラザ

座談会　お互いの世代を理解しよう …… 1
意識調査アンケート結果 …… 7
主役なき新時代に挑む　われわれの開発活動 …… 13
私の夢を追ってみました …… 21
東北電力をささえる　中央給電指令所　若生芳治社員の一日 …… 25
能力開発のすすめ　電力マン一年生大いに語る …… 31
インタビュー　グリーンプラザで市民の声をひろってみました …… 38
開発に取り組む空気熱源ヒートポンプ …… 41
あなたの自己診断カルテ …… 44
姫と若の能力開発パターン　西岡　孝 …… 45
他言無用 …… 46
写真ページ　版画コンクール入選作品 …… 47

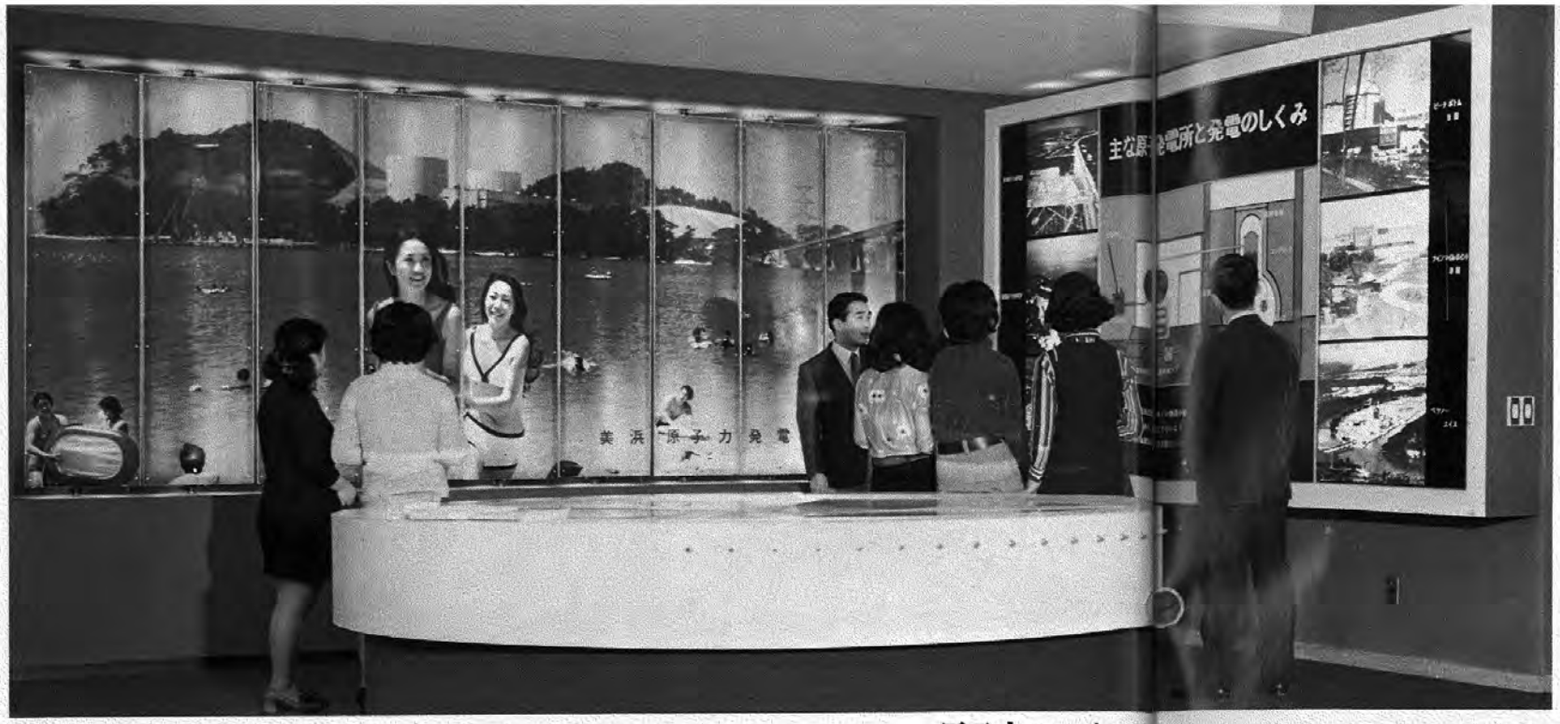
―安全と衛生のページ―
座談会　新しい年の安全を考える …… 51
30分職場訪問　信頼感あふれる明るい職場（佐沼営業所） …… 56
〝いかもの〟作り　梅津正志 …… 58
ウインタースポーツはこんな風に楽しもう …… 59
安全運転マナー …… 61
私の体験 …… 62

用語・新語 …… 63
フレッシュウーマン登場　盛岡（営）庶務課　北条啓子さんの巻 …… 64
読者のひろば …… 66



シンボルゾーン

正面入口には，発電所の水車やタービンを型取ってつくられたシンボルが，たゆみない回転を続け，豊富で安定した電力供給に努力する当社の姿を象徴しています。



原子力コーナー

女川原子力発電所の完成予想模型や原子力発電所のしくみを説明するパネル，また美浜・東海原子力発電所などを三角写真パネルで回転させて見せ，原子力発電所が安全第一につくられ，運転されていることを説明しています。



光のファンタジア

光と音を組み合わせた夢のドーム。らくがき電光板，スイッチと星座の組み合わせなどがあり，夢の世界にひきこんでいきます。



火力コーナー

新仙台火力発電所のパノラマ模型や火力発電所の公害対策解説パネルを展示して，積極的に公害防止に取り組む当社の経営姿勢を強調しています。



実験コーナー

テレビ電話や太陽電池，光電管，ストロボ装置など電気を応用したいろいろな実験装置があり，家族そろって楽しく電気と遊ぶことができます。



クッキングルーム

お料理に必要な電気器具やコンセント付給湯流し台，調理台などが完備してあり，完全殺菌灯のもとで電気を利用した楽しい料理実習ができます。



ロ　ビ　ー

緑をアレンジした和やかな雰囲気。くつろぎながらテレビ，映画，スライドを楽しめる施設や喫茶コーナーなどがあります。

相談コーナー

家庭電化の相談，電気料金，電力債の取次ぎなど，電気についてのご用承りの窓口です。



モデル電化住宅

明るく豊かな電化生活をつくるためのいろいろな電気器具や，その便利な使い方，正しい電気配線などが一目でわかります。



ギャラリー

電気の歴史をものがたるいろいろの史料や，絵画，生花などの展示紹介などに利用できます。開館第一回は，「昔のあかり」をテーマに，あかりの変遷を展示しています。



【座　談　会】

お互いの世代を理解しよう



「断絶の時代」がベストセラーになってから，世代の断絶ということが世間をにぎわしております。

育った時代や環境がちがえば，感じることも，考えることも，世代間の相違があるのは当然でしょう。しかし，東北電力という一つの会社のなかで，仕事をしている1万5千人の人々に，意識の断絶があっては，総合力を発揮することはできません。

そこで今回は，従業員200名を対象に行なった意識調査をもとに，「お互いの世代を理解しよう」というテーマで，各世代の方々でいろいろ話し合っていただきました。

（なおこの意識調査は，社会観・仕事観・流行意識の三つの観点から調査したもの。このアンケート結果は，本紙7頁以下に掲載してあります）

出　席　者

後藤壮介	常務取締役
阿保潤一	弘前営業所　配電課
野崎崗哉	盛岡保修所　電気工事係
小川昭六	佐沼営業所長
高橋治子	山形営業所　庶務課
有田浩三	いわき営業所　庶務係長
司会	昆広報課長

堅実でまじめ型



小 川 昭 六

司会　世代の断絶がとかく世間では喧伝されております。東北電力をみましても，1万5千人もの従業員がおり，各世代の方々が東北電力という一つの土俵のなかで，仕事をすすめているわけです。そこで今日は，さきごろ行なった意識調査のアンケートを素材にして，各世代の方々の意見交換をして，各世代の考え方を理解する一助にしたいと思います。

まず，このアンケート結果をみて，どんな感じをもちましたか。

有田　堅実で真面目な社員が多いんですね。それだけ，社風が落ち着いていると思います。しかしその反面，ある意味ではおもしろ味がない。組織のなかに埋没してしまって，仕事に個性を発揮できなくなっては，組織の発展がなくなりますから，そういう点がちょっと心配です。

野崎　アンケート結果を見る前に，私自身，チェックをしてみましたが，その結果はやはり，30代の多数意見に入ります。やはり企業のなかでは，一つのこういったパターンが，でてくるのではないでしょうか。

小川　社会観や流行意識は，マスコミでいわれている現代社会のパターンとピッタリ合っていますね。生きがい論をみても，堅実な東北電力社員像が，うきぼりにされていると思います。

高橋　マスコミに振り回わされてはいけない，と常日頃思っておりますが，この結果をみると，マスコミでいわれているイメージがそのまま出ていると思います。数字に出た表面的なものではなく，もっとその奥にある考え方を私たちはみるべきだと思います。

阿保　戦争を境にして，価値感がまるっきり変わってしまったので，戦前派と戦後派との考えの相違がでたのは当然と思います。

後藤　だいたい想像しておった傾向がでていると思います。こういったアンケートは，意外性が少なく平均像が出てくるものですね。しかしこれをうのみにして，この年代の人はこういった考え方だ，ときめつけるのは危険だと思います。

若者は礼儀を知らないか

礼儀は形でなく心か？

司会　それでは，アンケートの具体的な中身に入りますが，いまの若者は礼儀を知らないという点では，はっきり世代の相違が出ているようですね。

阿保　やはり戦前の人は躾の教育のなかで育ってきており，そういった厳しさを若者に，押しつけてくるからではないでしょうか。

高橋　若者には，礼儀は形ではなく心だ，という面があると思います。こういったデータをみると，私たちより，より多くの経験をつんだ先輩に対する気持の表わし方を考えなくてはいけないと思います。

阿保　心では思っていても，なかなか表面には，出ていかないんですね。

有田　たしかに，若者は敬語の使い方など知らない面がありますが，しかし，ついつい親しさが先に出てしまい，なれなれしい言葉を使ってしまう。これが年輩者にとっては，気になるところということですね。

後藤　戦後の教育は徳育教育に重点をおいてなく，学校教育，家庭教育にも大きな問題があると思います。そして年輩者は家庭でも社会でも，若者に対して遠慮をしすぎる。このあいだある職場へ行った時，こと安全に関しては遠慮があってはならない，と強調したが，もっと先輩は若者を教育，指導することを意識的にしてもらいたいと思います。



後 藤 常 務



高 橋 治 子



野 崎 崗 哉

小川　たしかに年輩者は，家でも会社でも遠慮しすぎている。私たちの世代は，〝沈黙は金〟という道徳のなかで育っているが，もっと堂々と，若者に接する必要があります。

後藤　若い人は自分の意見を発表しあっていく教育のなかで育ち，年輩者にはそれがない。しかも，もう一つには，年輩者は問題意識が少なく，勉強も不足し，努力もしていない面が，あるのではないでしょうか。

年配者は固定観念が強いか

腹の底には昔流の考えが……

司会　この問題とうらはらに，年輩者は固定観念が強いかどうかになると，まったく逆のデータが出てきておりますね。

野崎　私は30代ちょうどで，はさまっている世代ですが，やはり年輩の人は，その人なりの経験の積み重ねがどうしても，自分の考え方に枠をはめこんでしまう傾向が強いようですね。

高橋　やはり50代の人であれば，その間に多くの経験をし，自分の人生観がしっかりとできあがっており，若い人と話をする時でも，自分の人生経験をもとに話をしていると思います。つまり自分の人生を肯定する話し方をしてしまう。そういった面では，お互いのおもいやりが必要なのではないでしょうか。

小川　年輩者は若い人へのアプローチが上手じゃない。いま現実に起きている問題にどう対処していったらいいか，もっと焦点を合わせ，勉強をしてリードすることが大事なんです。過去を美化してばかりいてはだめなんです。若い人へのアプローチには，3段階あるといわれています。まず考え方をつかむ，つぎに中へ飛びこんでいって合わせる，そして豊かな人生経験をもとにリードしていくことです。年輩者はもっと自信をもちたいものですね。



礼 儀 と は 形 か 心 か ？

後藤　私たちの年輩だと，どうしても，腹の底には昔流の考え方があります。そして自分の経験から割り出した価値観で，部下を指導しています。しかし仕事を教える場合でも，部下の立場，価値観を理解し，教えていくことが大事でしょう。

小川　やはりお互いの世代の良さを認めあうべきだと思います。若者の行動力，柔軟性，年輩者の貴重な経験などをお互いが理解し，その話しあいのなかから，変化しつつある社会のなかで，新しい価値体系をつくり出すことが必要だと思います。その推進力はやはり年輩者でしょう。



阿保潤一

参加にこそ喜びが

司会　仕事観であらわれた社員像は，優等生のような感じがしますが……。

後藤　このデータは日本人の本質から出たものだと思います。勤勉は日本の良き国民性であり，日本人の心であると思いますね。

有田　仕事を通じて社会に貢献し，仕事に誇りをもって取り組んでいる，東北電力社員像がうきぼりにされておりますね。やはり基幹産業に従事する電力マンとしてのプライドが，旺盛だということなんでしょう。

司会　さきごろ政府がとった勤労者の意識調査によれば，現在の仕事に不満を感じているのが，ほぼ5割いることを考えると，当社のモラールは大分高いようですね…。

小川　20代がちょっとちがったデータが出てるようですが，この時期はある程度仕事をして，他の職場がよくみえる時なんですね。しかしこういった状態にしておくことは，管理職の怠慢であると思います。管理職たるものは，常に刺激を与え，動機づけを持続して行なう必要があります。

後藤　私も会社へ入って，仕事をはじめた時は，上席の下請の仕事をしていたものです。与えられた仕事がつまらないといって，ほおり投げたらきりがなくなりますよ。

小川　チッポケな仕事でも，それを確実にやっていれば，あの人間にまかせれば絶対大丈夫だ，ということになる。それが仕事の領域を拡げていく，キッカケにもなるんです。

野崎　しかしともすれば，自分のやっている仕事が会社のなかで，どんな役割をもっているかを見失う時があります。管理職の方は，そのへんの指導を十分してもらいたいと思います。

後藤　参加に対する喜びを感じさせる仕事の与え方が，必要だと思います。その仕事をステップに，次の段階への勉強，楽しみを持たせるような部下指導が要なんです。

有田　そうですね，これからの時代は，やりがいのモチベーションは単なる労働条件の向上ではなく，参加する喜びですからね。



仕事への喜び



有田浩三



昆広報課長

司会　生きがいについては，自由に書いてもらったものを集約したわけですが。40代をのぞいて，仕事こそ生きがい，とするのがトップですが……。

有田　なかなかおもしろいデータです。家庭の幸福が20代から次第に上がり，40代ではトップ。50代では子供の成長が上位をしめてきていますね。

小川　30，40代は職場の中堅であって，仕事中心なんでしょうか。

後藤　私の経験からいっても，40才をすぎると，家庭の幸福を考えてくるものです。娘ならいいだんなさんをもらうか，その前に変な虫がつかないか……。それが大きな関心事なんです。

小川　中高年令層の役割の中で，後継者育成が大きいウェイトを占めていると思いますが，ちょっと気になる点は，それが欠けていることです。次代を担う者の育成を，もう少し大胆に力をそそぐことが必要だと思いますが…。

70年代は心の時代

司会　流行意識をみると，10代では半分以上の人が，長髪は気にならないといっていますが，その割には会社にはいないようですね。

高橋　その人に長髪があっていれば，気になりません。しかしそれだからといって，自分の職業を考えれば，するとは限らないと思います。

阿保　配電の仕事をしていると，ヘルメットをかぶるし，髪を長くすれば気になってしまいます。長髪がカッコイイとは思いません。

有田　しかし，いま床やへ行ったばかりです，という刈り方もカッコワルイ。いまはすそ刈りの傾向が強いようですね。

小川　話は変わりますが，私自身も最近は映画をみませんが，やはりほとんど映画を見てないですね。

有田　私たちの時代は，デートでも行くところがないから映画を見に行ったものです。しかもそこには対話もなかった。ところがいまはボーリングやドライブをし，そこには十分な対話がある。

小川　しかし昔は，二人の間には対話なき心のかよいあい，ふれあいという精神的なものがあったはずですね。

後藤　その通りです。それが昔の日本人の心なんです。言外の言，無用の用など，すべて日本人特有の心，言葉なんです。

小川　40年代は〝衣食足って礼節を知る〟の心の時代です。これからは，心豊かな東北電力の社風をつくりあげていきたいものです。明るい職場は礼儀からはじまることを銘記すべきです。

司会　カラーシャツを着たいかどうかも，年代による意識の差がきれいに出てますね。

有田　たとえば遊びに行く時でも，50代なら白ワイシャツ，40代ならポロシャツ，20代ならアロハというように，それぐらいの意識差があって当然だし，それがあってこそ，人生も楽しいんじゃないでしょうか。

後藤　私が社会人になった当時は，薄いブルーや細かいチェックのワイシャツを着たものです。しかしいつのまにか，白ワイシャツが主流になってきましたね。やはり，うちの会社の人は志操堅固なんでしょう。背広でも渋い色調の人が多いようですね。

小川　カッコイイからといって，原

色のものは気になります。公益事業という性格からいって，あまりとっぴょうしもない服装では，お客さんに，不快感を与えると思います。

野崎　やはり服装には，ＴＰＯが必要なんでしょうね。電力社員として，お客さんから好感をもたれるような服装を心がけたいものです。



総合力を発揮しよう

心をみがこう

司会　いままでお話しあったように各世代ごとに意識の相違というものが，はっきりと出ておりますが，東北電力という一つの組織のなかで仕事をする場合，この価値観の相違がネックになってくるものでしょうか？

有田　マスコミで騒ぐほど，企業のなかでは，世代の断絶はないと思います。世代の相違によって，仕事がすすまないのであれば，それはコミュニケーション不足にあると思います。断絶を気にするよりも，総合力をいかに発揮すべきかを考えるべきです。

後藤　組織として，そのなかには断層はありえないはずです。たしかに20代と50代の二つだけをとりあげてみれば，そこにはギャップはあろうが，組織としては，連続の過程のなかにあるわけですから。

有田　だいたい断絶という言葉自体がおかしい，と常日頃抵抗を感じています。どんな人間であっても，親，子，先輩，後輩のなかで成長しているわけで，そこに全然つながりがないというのは，おかしいんです。

阿保　私自身も企業のなかに断絶があるとは思えません。仕事をする上では，世代観の相違をお互いが理解しあっていくことが大事だと思います。また，年輩者は締めるとこは，キチット締めることが必要だと思います。

小川　私の職場では，「素直な気持と思いやりで，明るい職場をつくろう」をスローガンにしております。こと安全にしても，信頼にみちた職場が要(かなめ)なんです。若い人もハッキリいえばわかってくれるし，また，それを望んでいるはずです。

高橋　数字だけをとらえて，世代観の相違がある，と断定するのは危険だと思います。私たちはもっと話し合いの機会をもち，その話し合いのなかから，妥協点を見い出すべきだと思います。

後藤　仕事に対する参加の喜びを感じ，そのなかに心のふれあいまで求めていかなければなりません。現代は人格的なものまで，管理職は要求されてきているので，時代の感覚に合った勉強が必要ですね。部下指導にあたっても，意欲をもった指導が必要です。対話運動も対話のなかに，お互いの心のふれあいを求めていくことだと思います。

小川　強調したいのは，お互いがもっともっと，心をみがくことが必要だということです。人格を淘汰していくなかで，心が通じあっていくのだと思います。

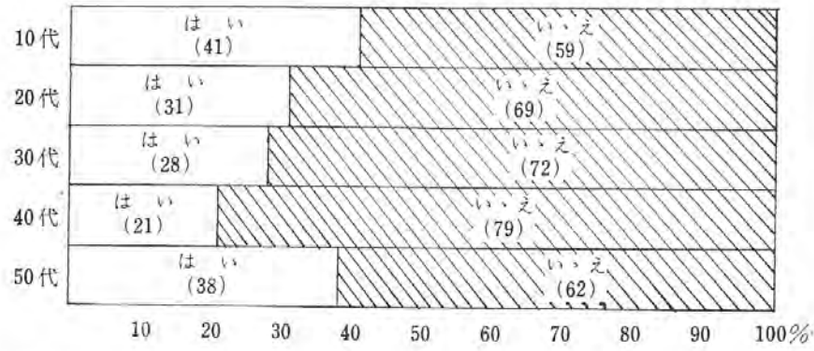
有田　ともすれば，私たちの話題も限定され，発想も似たりよったり，というところから話題の発展が少ないようです。もっと豊かな人間性を求めていかなければならないと思います。

司会　世代観の相違はあるにしても，東北電力という土俵の中で，お互いを理解しあって，一人一人があらゆる力を出し合って，その調和のもとに最大の総合力を発揮していかなければなりません。そのためには，もっと心をみがくことが必要だということですね。

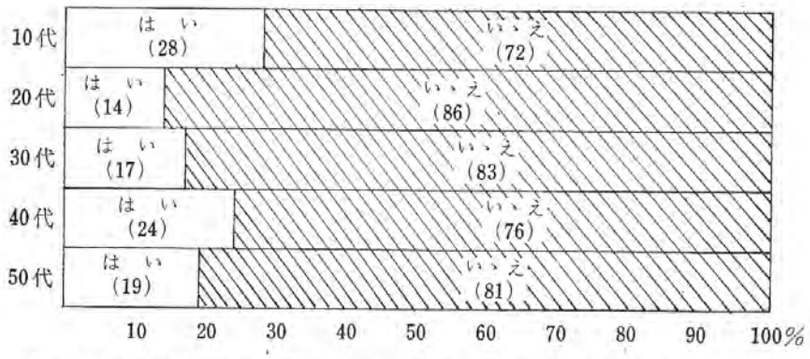
意識構造をさぐる アンケート

社　会　観

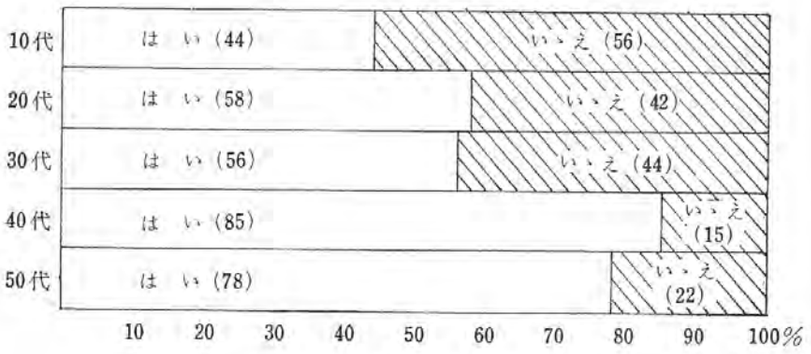
(1) 「その日 その日を楽しむのが今日の生き方だ」という考え方にあなたは賛成ですか。



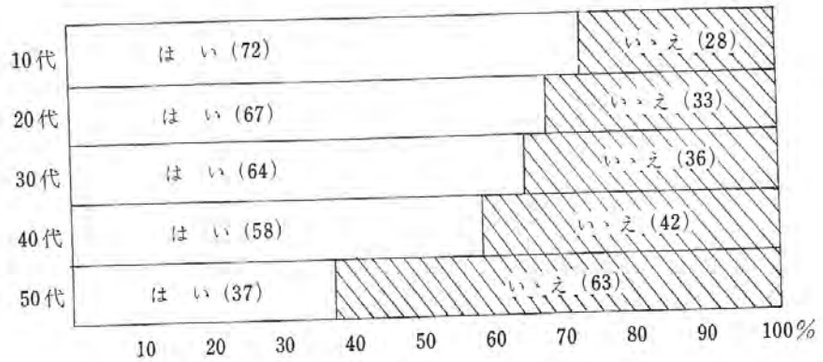
(2) 「現代はなにごとも金の世の中だ」という考え方にあなたは賛成ですか。



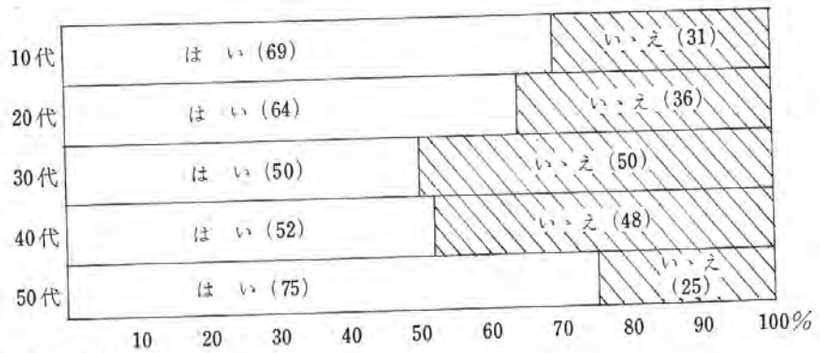
(3) 一般に「いまの若者は礼儀を知らない」といわれていますがあなたはそう思いますか。



(4) 一般に ┗年輩者は固定観念が強すぎる┓ といわれますが
あなたはそう思いますか。

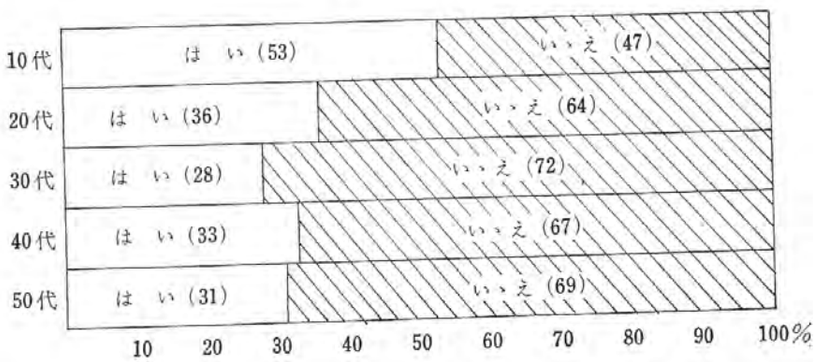


(5) 余暇の活用をあなたは真剣に考えたことがありますか。

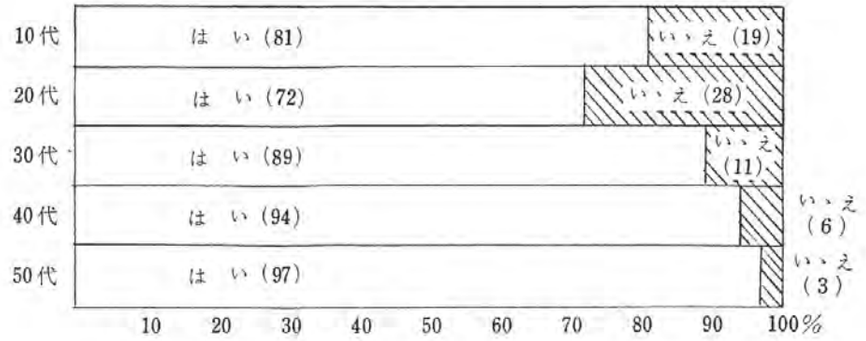


仕 事 観

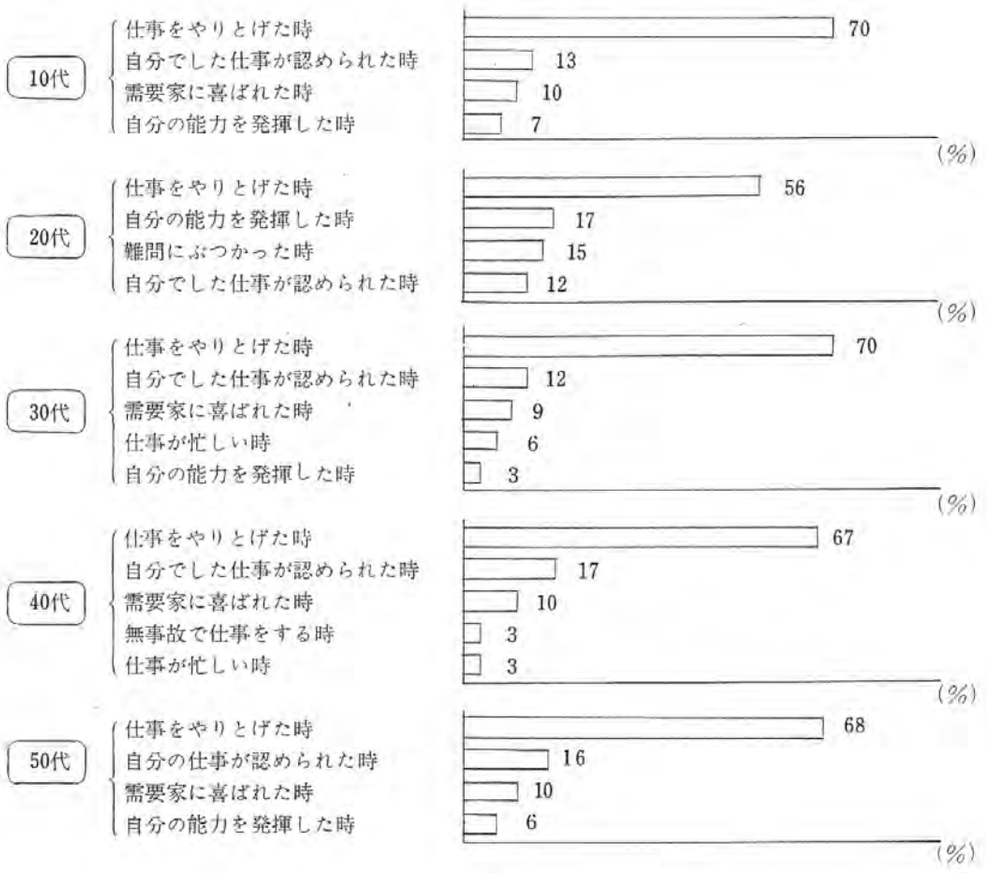
(1) 機械化、自動化がすすむと仕事が単調になると
あなたは思いますか。



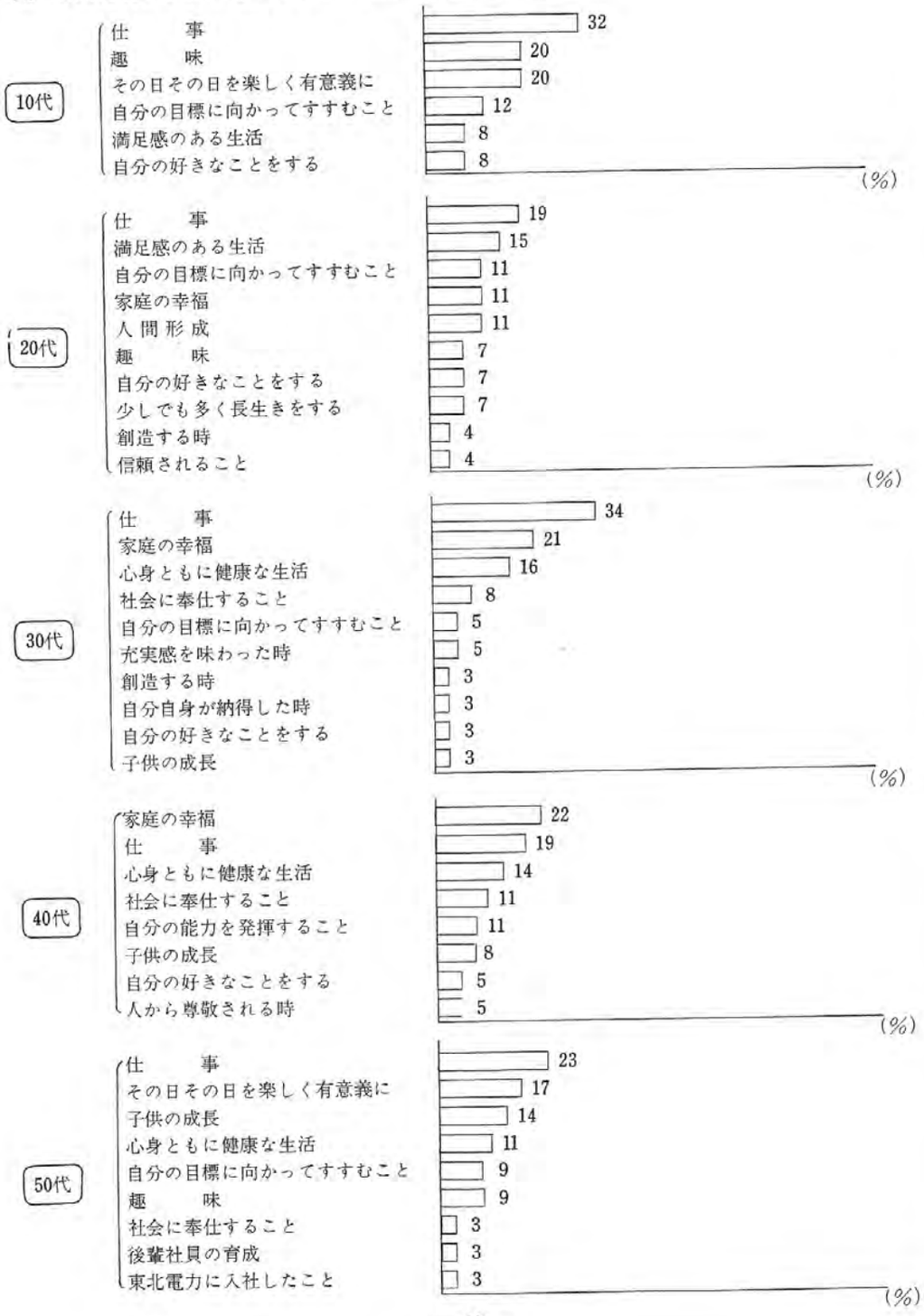
(2) あなたは仕事を通じて社会全体に貢献していると思いますか



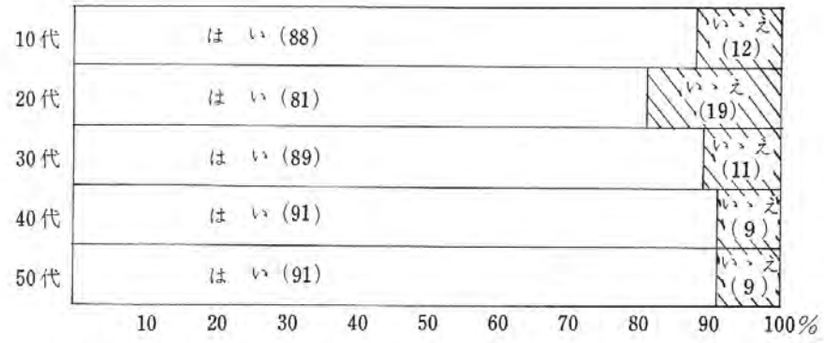
(3) あなたは仕事をして“やりがい„を感じるのはどんな時ですか



(5) あなたにとって „生きがい" とはなんですか。

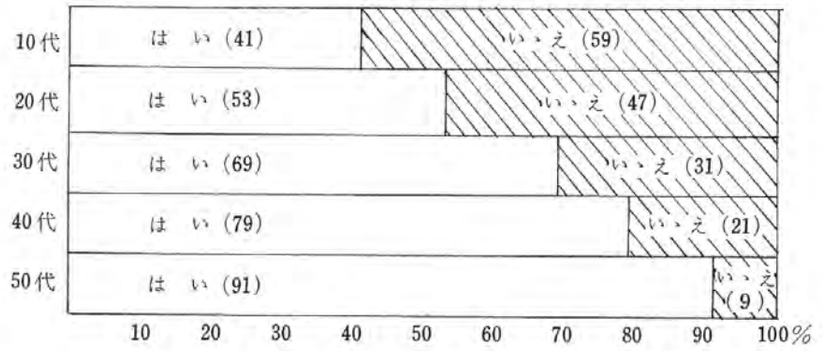


(4) あなたは東北電力で働いていることを誇りに思っていますか。

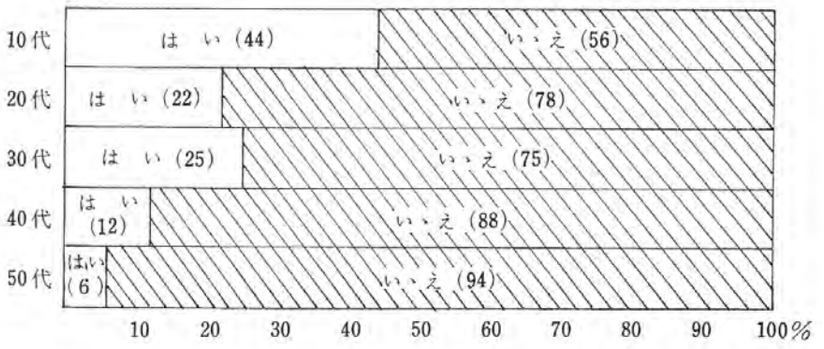


流行意識

(1) あなたは長髪が気になりますか。

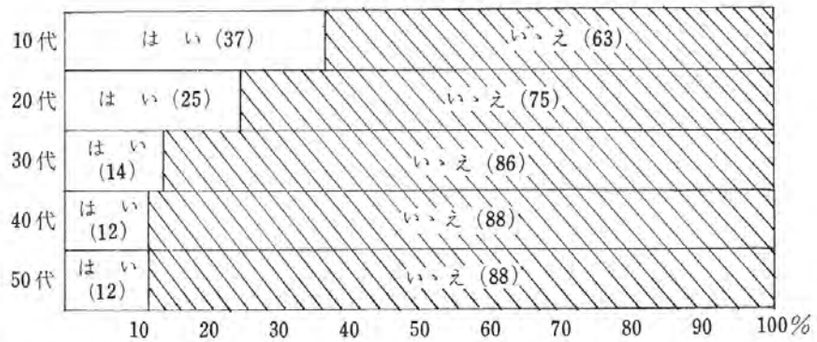


(2) あなたは流行語をすぐ使う方ですか。

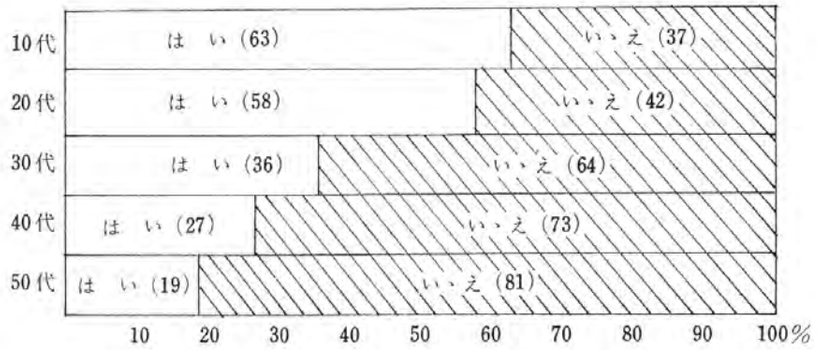


意識構造をさぐる アンケート

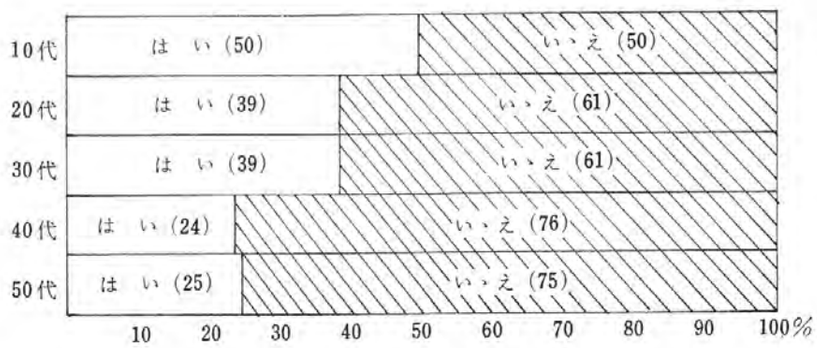
(3) あなたは映画をよくみますか。



(4) あなたはカラーシャツを着たいと思いますか。



(5) あなたは流行を意識する方ですか。





不況下に行動する われわれの覚悟

不況をいかに乗り切るか

よくゞアメリカがクシャみをすると日本経済は風邪を引くゞといわれたものだが，このたびのニクソンクシャミならぬ，米国ドル防衛策が与えたわが国経済への影響を思うとき，国民総生産で自由世界第2位にのしあがった今日でも，このキャッチフレーズは依然として健在のようだ。45年秋口にはじまった国内景気の後退は，この1月で通算17カ月目を迎える。

戦後これまで4回ほど不況の波はあったがいずれの場合も，景気の後退期間は長いときでせいぜい12カ月程度といわれているので，今次の不況は現在既に戦後で最も長いものとなっている。普通不況の度合は，不況期間とその深さの相乗積から決まるといわれている。その点現在の不況が戦後最大のものかどうかはその筋にゆずるとして，国内景気が長期化しつつあるうえに，そうめったな頻度では起こらない国際通貨調整の嵐がからみあっているだけに，従来の不況とは性格を異にしており，それだけに，これから新年度にかけてのわが国経済は，容易ならざる重要な局面を迎えることになる。

もちろんこのような長期不況化の影響は，当社の電力需要にも大きな影をおとし，電力需要の伸びは依然停滞気味に推移してきており，特に，産業用電力の落ち込みが顕著になっている。これを46年度上期実績から比較すると，販売電力量の対前年同期比も 98.6％と，100％を1.4％ほど下回り，37年不況期に（37年度上期97.6％）次いで当社発足以来2番目に低い伸び率となっている。このように産業用電力が落ち込んだ背景には，いうまでもなく東北地方における立地産業に特殊性があるわけで，一般的には，東北における産業界の特色として，ほとんどが大企業の下請け，再下請けあるいは，取引き関連先という立場にあり，独自の販路や幅広い関係企業をもたないこと。また，過小資本，零細規模のものが多く，企業の生産性を，1人当り付加価値でみると全国平均の4分の3程度にとどまっていること，などがあげられる。さらに，具体的には二次産業といわれる中でも，加工度の少ない原料産業が多く，電力需要面からはいわゆる多消費型大口産業，例えばソーダ工業とかフェロアロイ，肥料などといった，いずれも不況時には電力需要の落ち込みが激しい産業からなっている。

また大口産業とは別に，最近進出著しい電子，電気，機械等の中小企業もその大部分が中央大手企業の

下請企業として進出してきたものばかりで，同様に不況時にはいち早く操業度をおとし，しかも回復時には立あがりが遅いというこれら企業の特殊事情がある。

いずれにしても，このような不況時に敏感に反応する諸産業をかえていることは，端的にいって東北経済の基盤的な弱さを示しているわけで，同時に当社の電力需要面，特に産業用電力の構造的な特異性となっている。

なお，最近の新聞報道によれば，東北地方での産業活動は依然として低迷を続けており，「造船」「食品」などの一部に好調な業種があるものの，春以来回復傾向にあった弱電が親企業や大手メーカーからの受注が減り，再び頭打ちになったのをはじめ，減産体制をとっている機械金属などの業種もさらに減産を強めていると伝えている。そのほか不況化の影響が次第に深刻さを増してくるに伴ない鉄鋼，塩化ビニール，化繊合繊等をはじめ地場産業といわれている中にも，苦しい状態を続けているのが多くなってきている。

そこで問題は今後の景気回復の見通しということになるが，このところ至近時点での景気指標の暗さも手伝って，景気の先行きに対する悲観論が強まってきているのが実情である。

表(1)　主要経済指標の予測

	48年度 4～6	45年度 実績(速報)	46年度 見通し	47年度 見通し
個人消費支出	51,655.5 (3.1)	36,835.0 (16.2)	41,782.2 (13.4)	47,434.3 (13.5)
政府経常購入	8,299.0 (3.3)	5,982.7 (16.7)	6,827.3 (14.1)	7,696.2 (12.7)
民間住宅	7,904.8 (5.5)	5,011.2 (19.5)	5,616.7 (12.1)	6,910.2 (23.0)
民間企業設備	17,918.2 (5.4)	14,936.8 (15.0)	14,644.0 (△2.0)	15,764.8 (7.7)
政府固定資本形成	10,505.0 (10.5)	6,008.0 (18.7)	7,500.5 (24.8)	9,807.5 (30.8)
民間在庫投資	2,985.5 (14.3)	3,042.4 (32.8)	1,143.0 (△62.4)	1,558.8 (36.4)
政府在庫投資	3.9 (108.2)	△45.6 (△126.2)	△75.3 (△65.1)	△40.0 (46.9)
輸出等	10,836.5 (2.0)	8,665.9 (20.7)	9,573.6 (10.5)	9,983.5 (4.3)
輸入等	9,741.5 (6.2)	7,718.7 (21.2)	7,575.6 (△1.9)	8,470.2 (11.8)
国民総支出	100,366.9 (4.4) (18.1)	72,718.7 (16.5)	79,436.6 (9.2)	90,645.1 (14.1)
実質国民総支出	69,891.0 (3.7) (13.9)	57,194.4 (9.7)	59,564.9 (4.1)	64,695.5 (8.6)
鉱工業生産指数 (40年=100)	275.2 (3.7) (19.1)	220.4 (13.7)	226.5 (2.8)	247.4 (9.2)
卸売物価指数 (総平均40年=100)	112.2 (0.4)	111.2 (2.4)	110.2 (△0.9)	110.8 (0.5)
消費者物価指数 (全国40年=100)	155.8 (5.8)	132.5 (7.3)	141.1 (6.5)	150.0 (6.3)

（日経研センター）

一方強気の予測で有名な日本経済研究センターの景気観測によれば「円切上げによるショックは短期間のうちに吸収され47年も7～9月頃には景気は回復し，同下期には成長率も10%台に復帰するだろう」と夏場以降の景気回復説を唱えている。

思うに今日の不況化の背景には，現在世界的にインフレ化の傾向があることと国際的な不況化の様相が濃くなってきていることなどから，わが国の輸出環境が急速に好転するとは考えられず，しかも国内的には全体に過剰設備の状況にあり，需給バランスの面でこれまでの在庫調整に手間がかかると予想され，この点から民間設備投資による景気浮揚策は期待薄である。

この辺の事情から政府は，今次不況の基本的な景気浮揚対策として，大型公共投資に重点をおいてるようだが，この場合まず公共投資による景気刺激は，一般に浸透するのが遅く，またそれほどの効果が期待できるかどうかが疑問であること。

つまり在庫投資が冷えきっている現在，公共投資で温ためても景気回復につながるほど，温たまるものかどうかやはり疑問である。

また，今次不況の特色として，通貨問題がからんでいることは既に述べたが，ご承知のとおり，旧ろう12月19日にいたり，国際通貨不安が予想をやや上回わるレートで，円の切上げがおこなわれ，通貨問題が決着をみている。

この円切上げによる東北経済の影響としては，いうまでもなく地場産業，地元企業が中央業界，中央大企業の動向によって，どのようなしわ寄せをうけるかが問題である。一般には直接的な影響は比較的軽微だろうと期待されているものの，やはり景気回復への条件としてマイナス要因であることには変わりはない。

特に，東北の場合，その経済基盤の弱さからいって，景気回復のテンポは全国水準に較べある程度のタイムラグがみられるのが通常であり，この点からすれば仮に日経研センターの景気観測をベースにしても，景気の本格的な回復には，かなりの時間的な経過が必要だろうし，しかも緩慢な回復過程を辿るものと予想される。

開発活動に総合力を

そこでまず，われわれにとって大切なことは現在のいわば異常な事態ともいえる深刻な不況を冷静にしかも的確に把握し，いたづらに不況感をムード的にとらえることのないよう，十分に理解を深めることである。と同時に今後に予想される産業用電力の落ち込み，長期停滞を電灯，業務用電力の拡大でカバーするという，当面での最も優先的な目標に向かって，今ほど全社的な総合力結集がさけばれている時代は，かってなかったことも皆んで認識しておく必要があろう。

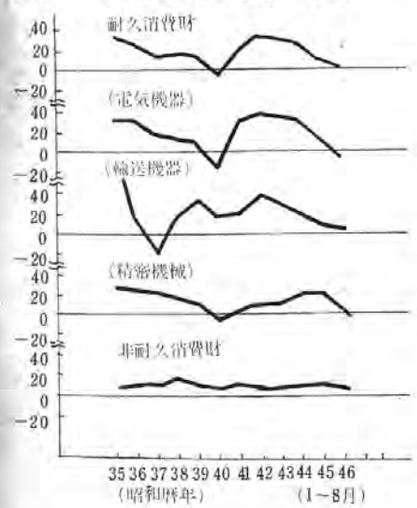
しかし，そうはいうものの開発活動に奇策がないこともまた事実であり，より根本的にはわれわれの開発活動も，結局ある程度の時間的な経過とともに浸透し，しかも序々に成果として実ってくる性質のものが多い。それだけに特にこの際強調されてよいことは，今日の不況感から，われわれの開発活動にとって決してあせりがあってはならないということである。

ともすると不況が深刻化すればするほど，あえて目先きの利益にとらわれ過ぎて，勢い需要家不在の極めて近視眼的な荒治療の手段に走りがちだが，このような短兵急な戦術は決して成功するものではない。かえって大きな利益を失う結果となる。

要はこのような不況時に最も大切なことは，**社員1人1人が高いモラールをもって活動に対処すること**であり，不況時にこそ日頃に増して，一段と活動に創意工夫をこらすことであり，不況打開のために総合力を結集するということである。

これがわれわれが，不況下に挑む開発活動の最も基本的な態度でなければならない。

表(2)　景気動向による購買力の推移



懸念される消費面への影響

わが国の電力需要は，国民総生産に先きがけて去る41年度には英国を抜き自由世界第二位に躍進している。いうまでもなく，このように戦後電力需要が飛躍的に増大してきたのは，わが国における旺盛な産業活動とあまり景気の好，不況に影響されない国民消費水準の向上があったからにほかならない。問題はこれまでなぜ消費が景気の好，不況にさほど影響されないで安定的に向上してきたかといえば，その理由として，普通所得増加と消費増加との間には，通常半年か1年程度のズレがあり，短期的な所得の減少が直ちに消費の減少に結びつかず，不況の影響が実体消費面に浸透する前に，景気が回復してきたことがあげられる。しかしこのたびのドルショックによる景気後退がこのまま長期化するとすれば，まずその場合先の所得と消費のタイムラグというメカニズムのバランスがくずれ，不況化へのドライブを消費面で下ささえするという役割は縮小し，ますます不況化は加速され深刻さを強めていくことになり，やがて消費も減少基調に転ずることになりかねない。また，景気後退が長期化すれば消費者のムード的な不況感が高まり消費より貯蓄へあるいは，買い控えなど全体に消費行動も消極化することが考えられる。今日最も懸念されるのは，実はこの不況の実体消費面への影響ということであって，仮に今次の景気低迷が実体消費面へと浸透してくるような事態になれば，産業用電力の落ち込みを何んとか電灯需要の拡大でカバーしようと努力しているわれわれの販売活動にとって，大きな障害となってくることが予想される。そこで最近における消費動向を占なう意味から家計簿の簡単な点検といったことについて触れてみ

よう。まず家計簿の洗い直しですぐ気づくのは，家計収入の伸びが鈍っていることがあげられる。これを総理府の家計調査報告から例証すると，46年9月の勤労者手取りは対前年同月比で9.5% の増加であったが，45年の家計収入の実績15.3%に比べれば，相当の落ち込みであることがうかがわれる。

その理由として，景気後退やドルショックの影響で会社の仕事が減り，残業手当も減少したことなどが考えられよう。この点労働省の調べによれば，46年10月の所定外労働時間は全体で前年実績より13.3%も減少している。また，年末賞与も去年は5～6%増にとどまったといわれ，夏期賞与が15%増であったのに比べれば，大幅な伸び悩みがうかがわれる。さらに重要なのは実質消費の停滞である。すなわち，最近の著しい傾向である不況下の物価高現象の影響をうけて，実質消費の伸びは急速に鈍化してきていることがあげられ，一説によれば去年の夏ごろから，前年比で3%台にまで低下してきているともいわれている。一方農家でも米の生産調整や，冷害の影響による米売り渡し代金の減少など，事情はほぼ同様とみられる。

現に昨今のマスコミから一寸拾っただけでも，〝不況不作が響く—停滞する農村の住宅建設〟とか〝中卒者—金から銀の卵へ〟などといった消費面への影響のキザシとも錯覚されそうな記事が散見されるほか，東北の素顔ともなっている，いわゆる農家の出稼ぎも今日の不況のあおりをうけて，従来どちらかをいえば売手市場であったのが買手市場に傾斜し，求人もグーンと減っている実情もやはり不況感の現われであろう。

特に農村家計の約半分が農外所得にたより，しかも出稼ぎがその有力な資金源であっただけに，このまま不況が長びけば農村市場を中心とする消費活動の鎮静化が心配される。結局これら最近の不況感をベースとした景気現象の変化を総合すると，われわれが頼りのツナにしてきた民生電灯需要もまったく楽観視することは危険であり，今日おかれた客観情勢はさらに深刻であることを十分に理解しておく必要があろう。

不況期こそ需要開拓期

さて新春早々から暗い話題でオープニングとあいなったが，当社にとって，極めて明るいニュースもある。それは電灯原単位の伸び率で，全国一の記録を樹立していることである。

とにかく最近における，当社管内での電灯需要の伸びはめざましい躍進をつづけており，多少オーバーな表現を借りるならば，〝東北といえば原単位〟といった調子で，ここ数年間に全国9社中トップレベルの伸び率を誇ってきている。

表(3)　従量原単位の各社比較

年度		北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	全国計
電力量比(%)	43	115.0	**112.8**	111.7	110.2	110.3	107.8	109.3	109.3	109.0	110.4
前年	44	117.0	**115.2**	113.7	115.1	114.6	114.2	114.4	114.5	113.5	114.3
	45	115.3	**114.4**	113.6	115.0	113.4	114.7	113.6	144.6	112.4	114.0
原単位(kWh/口)	43	85.1	**87.1**	113.3	97.9	105.0	112.4	79.9	84.0	90.8	102.4
	44	93.8	**96.8**	121.0	107.5	116.9	122.4	110.1	93.1	99.2	111.2
	45	105.2	**107.3**	128.6	117.6	128.7	133.8	120.3	103.3	107.8	120.7
原単位前年比(%)	43	107.9	**108.9**	104.8	105.4	107.1	102.6	104.7	105.7	104.7	105.3
	44	110.2	**111.1**	106.8	109.8	111.3	108.9	110.2	110.8	109.3	108.9
	45	109.3	**110.8**	106.3	109.4	110.1	109.3	109.3	111.0	108.7	108.5
	46/上	108.7	**109.2**	106.3	107.1	108.6	106.5	107.5	108.6	107.2	107.1

たとえば，43年度以降の実績で比較しても，43年度は全国一の伸び率，44，45年度は第2位，46年度上期にはふたたび全国一の座に君臨するといった具合である。

かつては日本の僻地といわれ，しみちのく」は遠いところ，寒くて雪の多い所といわれてきた後進東北において，このような全国に誇る成果を達成してきていることは，**いうまでもなく営業所や出張所を基軸とした，当社開発活動の輝かしい勝利として高く評価されるものである。**

このような過去における，われわれの実力をもってすれば会社のきびしい販売活動環境下での，さらに積極的な電灯需要の拡大ということも決して不可能な課題ではなく，むしろ〝不況期こそ需要創造への好機〟といった強い使命感に燃えながら，全社一体となって今日的な課題に挑戦することこそ，われわれにとっての最も重要な責務であり，また，期待されているものである。

総合普及率の向上をめざすもう一つの理由

これまでみてきたように，今日の景気後退は次第に深刻さの色彩を濃くしてきているが，これまでもしばしば強調してきたように，われわれはこの長期不況化の中で展開しようとしている活動目標に，電灯需要の創造的な拡大がある。しからばそれを実現するための効果的な活動戦略は何かといえば，次に検討する「家電機器の総合普及率の向上」ということが，やはり重要な目標としてとりあげられる。

〝総合普及率の挑戦〟それは当面するわれわれの最も優先する活動目標であり，なかんずく，不況下での電灯需要の拡大といった，極めて今日的な課題に対する最も効果的な不況対策の手段と確信される。

次に総合普及率の向上をめざすもう一つの理由を中心に，所論を進めていくことにしよう。

家庭電化のこれまでの成長発展

わが国の家庭電化は，戦後の旺盛な消費ブームを背景に，これまでめざましい成長を遂げ，〝マイカーブーム〟の台頭とともに，昭和元禄の世の中とまでいわれた消費景気の主役を演出する一方，わが国経済の飛躍的な発展のために，大きな役割を果たしてきた。

いわゆる〝3種の神器〟（白黒テレビ，冷蔵庫，洗濯機）に支えられた昭和30年代の家庭電化ブームで賑った第1次成長期の段階から40年の調整期を経て，今日ではカラーテレビの爆発的な需要の伸びを原動力とする第2次成長期のさ中にある。

それでは，このようにわが国で家庭電化が急速に発展・成長してきた背景には，一体どのような基本的発展要因があったのだろうか。これには，大きくわけて「市場的条件」と「経済的社会的条件」の両面からの分析とアプローチが必要になってくる。まず，これまでの電化ブームを支えてきた「**市場的条件**」としては，30年代の3種の神器から今日のカラーテレビに至るまで常に新規の家庭製品が開発され，新製品が続々と家電市場に登場してきたことがあげられる。また第2次成長期に入った昭和40年以降には，主に部品技術の面で革期的な進歩がみられ，例えば，「集積回路」や「半導体」の導入などをチャンピオンとする家電製品の自動化，小型化，高性能化が実現し，これが，必然的に家電市場での買替需要を刺激する結果に結びついてきた。次に，「**経済的・社会的条件**」についてであるが，これはもう常識的な事実としてまっ先にあげられるのに，いわゆる大衆所得の大幅な増大がある。

しかもこのような所得水準の向上は，消費者意識を序々に変化させ，勢い消費者行動をして，物的生活の充実へと傾斜させてきた。

また，これもよくいわれることであるが，わが国の社会構造は比較的デモストレーション効果のはたらき易いシクミになっていることも，一つの有力な要因としてあげられる。

そのほか最近での顕著な傾向である消費者信用制度の拡充，例えば，今日の流行とも思える各種ローン制度などは一昔前まで，高嶺の花と敬遠された多少の高額商品であっても，容易に購入できるようにしてきている。

これらが「経済的・社会的条件」の主なものであるが，問題はこれまでの家電ブームの上昇局面を支えてきたこのような基本的発展条件が，今後40年代後半から50年代にかけて，どのように変化するだろうかということである。

この辺についての見通しを的確に把握しておくこと

は，今後の販売活動を効果的に進めていくうえで極めて有意義であり，なかんずく，われわれが今日家電機器の総合普及率の向上をめざす動機について，決定的な説得力を持つことになる。そこで今後の見通しということになるが，まず消費者サイドからする発展条件（つまり「経済的・社会的条件」）はどうかといえば，今後ますます高度化していくであろう経済社会の発展方向からみて，消費条件は強められこそすれまず弱ることはまったく考えられず，40年代後半における家電市場での需要基調並びに潜在的購買力は，いまのままの強いすう勢で推移するものと思われる。

この結果，40年代後半の家電需要の動向・盛衰を決めるのはむしろ供給側，すなわち家電メーカー側からの市場的発展条件が今後もこれまでのように継続されるかどうかにかかっていることになる。もっと極端にいうならば，目下の花形商品であるカラーテレビの爆発的なブームがいつまで続くのか，またもしこのカラーテレビの普及が鈍化した場合，これに匹敵する家電市場での需要喚起力をもった強力な新製品があらわれるのかどうかにかかっているということである。

ポストカラーの有力商品

そこで，今後に予想される新しい家電製品の登場ということになるが，その前に当座の主役であるカラーテレビのライフサイクルについて，簡単に触れておこう。

一般に耐久消費財のライフサイクルは，その普及率が100％と考えられる機器の場合，普及率がおよそ5％を上回る時点から需要は急増し，これが50％ラインに達すると伸びは鈍化しはじめ，その後は買替需要を軸にした安定成長期に入るといわれている。そこでこの一般理論をベースに東北でのカラーテレビの今後の動向をうらなってみると，カラーテレビが現在の普及テンポ（45年度26％，46年度42％の普及状況で各年度10月現在）で需要が増大していけば46年も終り頃には普及率も50％に達し，いわゆる需要の屈折点を向える公算が強く，過去の耐久消費財のライフサイクル特性から判断して，東北でのカラーテレビはこれを境に普及速度も次第に，鈍化基調へ転ずるものと推測される。

このようにカラーテレビ需要が屈折点を迎えた後の40年代後半に，新たに家電市場に登場すると予想されるポストカラーの期待商品として，現在ライフサイクルの上昇期に入ろうとしているいくつかの製品がある。たとえば，「ルームクーラー」「電子レンジ」「自動食器洗い機」「ディスポーザー」「衣類乾燥機」等がそれである。しかし，これらの製品は，一般には普及の飽和点が低く，しかも普及速度が遅い性質があるといわれている。またこの中でも限界普及率の最も高いのに，クーラーと電子レンジがあげられているが，今の所得の上昇テンポからみて，クーラーは，今後4～6％程度の増加が精いっぱいと予想され，たとえデモストレーション効果がはたらいても，昭和50年には普及率40％弱，また電子レンジはこれをやや下回る普及テンポと想定されている。ついでに「自動食器洗い機」はわが国の食生活の関係から，また「ディスポーザー」は下水道の関係から，それぞれあまり普及化は期待できないだろうとみられている。

一方次代の新製品として注目されているものに「家庭用ＶＴＲ」，「ＬＥＶＲ」および「ファクシミリ」などがあるるようだが，中でも「ＶＴＲ」は需要家が能動的に利用するという特質があって，これまでに受動的なテレビ，ラジオが成長してきたという過去のいきさつからして，本質的になじまない商品とみられている。

しかし，いずれこれらポストカラーの有力商品をもってしても，30年代の〝3種の神器〟あるいは40年代中期の〝カラーテレビ〟に比較すれば，40年代後半から50年代にかけての家電市場の発展を支える商品としては，いかにも需要喚起力の点で見劣りする。この点について国民経済研究協会が推計した「家庭電器中期需要予測」から補足すると，**家電需要は45～46年の20％前後の伸び率から，今後47～48年にかけて10％を下回る伸び率に落ち込み，需要の鈍化傾向が顕在化するだろうとしており，需要喚起力が弱まることを示唆している点に注目したい。**

成熟期を迎える家電市場

これまでは主に，40年代後半における家電市場の発展条件について検討してきたが，結論として消費者側の発展条件は今後さらに強まっていくものの供給側ではポストカラー商品に恵まれず，今のところ有力商品と目されるものも需要喚起力の点で弱く，この辺から40年代後半から家電需要も全体に鈍化基調に転ずるだろうとの見通しを得た。それではやや長期的にみた場合はどうだろうか。その点についてまず，新全国総合開発計画（経済企画庁）の資料をベースに主として家計消費の立場から探ってみると，昭和35年から40年にかけて家計の家電製品を中心とする家具什器に対する支出はその構成比で4.2％から5.7％へと1.5％上昇したが，昭和60年での構成比は6.2％と推計されており，今後上昇率は大幅に低下するものとみている。

表(4)　家庭電器中期展望　（単位：万台）

品目 ＼ 暦年	43年	44年	45年	46年	47年	48年
民生用電子機器 カラーテレビ	265	395	605	700	580	620
白黒テレビ	640	650	590	590	600	620
ラジオ	3,858	4,160	4,570	5,270	5,800	6,380
テープレコーダー	910	1,180	1,280	1,430	1,560	1,700
カーステレオ	190	340	490	650	750	820
兼用電蓄	421	473	580	660	750	820
専用電蓄	127	120	97	94	88	80
プレヤー	24	27	31	35	40	46
アンプ	55	73	95	115	130	140
スピーカー	43	62	85	105	115	126
金額(億円)	8,518	10,622	12,879	14,180	13,568	14,290
(輸出比率…％)	(46)	(46)	(48)	(50)	(52)	(54)
(国内需要…億円)	(4,723)	(5,736)	(6,697)	(7,090)	(6,513)	(6,573)
民生用電気機器 電気冷蔵庫	310	300	302	307	327	360
電気洗たく機	342	368	390	415	440	460
卓上扇風機	520	535	565	575	590	600
電気掃除機	280	320	370	400	460	530
電気毛布	260	350	400	440	480	540
電気こたつ	340	315	290	290	295	290
電気ストーブ	72	79	87	93	98	110
アイロン	360	380	395	400	420	430
ルームクーラー	52	90	160	240	340	360
電子レンジ	15	30	60	110	200	290
食器洗い機	30	50	90	150	250	370
金額(億円)	4,789	5,689	7,114	8,908	11,348	13,109
(輸出比率…％)	(5)	(7)	(9)	(11)	(13)	(15)
(国内需要…億円)	(4,550)	(5,280)	(6,470)	(7,930)	(9,890)	(11,140)
家庭電器合計 (前年比伸び率)	13,307 (—)	16,307 (22.5)	19,993 (22.6)	23,088 (15.5)	24,916 (7.9)	27,399 (10.0)
同上国内のみ (前年比伸び率)	9,273 (—)	11,016 (18.8)	13,167 (19.5)	15,020 (14.1)	16,403 (9.2)	17,713 (8.0)

（国民経済研究協会）

	30	35	39	45	50（推定）	55（推定）	60（推定）
国内出荷額（億円）	388	3,152	5,425	13,500	23,600	36,600	53,600
過去5年間の平均成長率（％）	—	52.0	14.5	20.5	12.0	9.0	8.0



表(5)　　支出品目別家計消費支出　　（単位：10億円　昭和40年価格）

項目＼年度	35年度	40年度	60年度	構成比 35	構成比 40	構成比 60	倍率 40/35	倍率 60/40
家計消費支出	11,241.1	17,125.1	78,700	100.0	100.0	100.0	1.5	4.6
① 食品等	5,091.4	6,732.0	21,249	45.3	39.3	27.0	1.3	3.2
② 被服身回品	1,192.4	1,641.6	4,722	10.6	9.6	6.0	1.4	2.9
③ 熱料灯火	376.2	617.1	2,361	3.3	3.6	3.0	1.6	3.8
④ 賃貸料水道料	1,238.6	1,671.3	10,310	11.0	9.8	13.1	1.3	6.2
⑤ 家具備品等	473.8	982.0	4,879	4.2	5.7	6.2	2.1	5.0
⑥ 家事維持費	373.8	600.1	2,676	3.3	3.5	3.4	1.6	4.5
⑦ 保健衛生	684.4	1,399.7	6,296	6.1	8.2	8.0	2.0	4.5
⑧ 交通通信	303.7	569.3	9,287	2.7	3.3	11.8	1.9	16.3
⑨ レクリエーション娯楽	685.5	1,291.2	7,949	6.1	7.5	10.1	1.9	6.2
⑩ その他サービス	821.3	1,621.0	8,972	7.3	9.5	11.4	2.0	5.5

（資料：新全国総合開発計画）

すなわち家電需要も30年代～40年代前半にかけては，家計消費の伸びを大幅に上回る拡大をみせたものの，40年代後半から60年にかけては，家計消費の伸びにほぼ見合う安定成長をとげることになるわけだ。

需要家欲求に沿った開発活動

ここで再度繰返すが，30年代から40年代前半にかけて家電需要が急成長を実現した原動力は，〝3種の神器〟，〝カラー〟と相次いで新製品の市場化に成功し，不断に新規需要を喚起してきた点に求められる。それが40年代も後半から，特にポストカラーをめぐって新たな成長商品として期待される商品の多くは，技術的にはともかく経済的実用化が困難であったり，あるいは技術的にも経済的にも実用化が未知数のものが多く，たとえそれらの有力商品をもってしても，これまで拡大し続けてきた家電市場での相対的な需要喚起効果において，新規商品開発が集中した30年代，40年代前半ほどの市場浮揚力を持ちえないとみられている。したがって，今後の家電市場は既存商品の買替需要に主たる成長の基盤をおく，いわば家電市場としての成熟期を迎えることになる。

われわれが当面の課題として，家電機器の総合普及率の向上を目標にかかげるのも，実はこのような主力商品に欠ける今後の家電市場に対する見通しの中での電灯需要の拡大，原単位の向上を具現するのに，最も効果的な活動戦略であり，最も強力な手段と思うからであり，なかんずく，開発活動の基本理念である需要家欲求に沿った，需要家本位の活動を展開するための最も具体的にして，理想的なパターンと信ずるからにほかならない。

このほか総合普及率の向上をめざす，やはりもう一つの要因に，東北地方における家電機器の普及状況ならびにその地域格差があるが，この点については別の機会にゆずることにしよう。

私の夢を追ってみました



晴耕雨勤

山形(支)　辻　　英夫

大都市は年々過密に，農山村は過疎になやむ。そのテンポは雪崩のように拡大している。

海原の中のケシ粒のように，この巨大な都市の一隅に生活し，過密のために公害におびえ，この都市から逃れたいと考えるのは，私1人ではあるまい。しかし公害の中でも，食品公害となれば，どこに住んでもついて回る。鮮やかな色彩の加工品，薬品処理の生鮮食料，贋物の飲料，カン詰，もはや自ら自衛手段を考えなければと思う。田畑を耕し，山野をかけまわり木の実や獲物を捕え，薬草をのんで健康を保つ。しかし現代は，非力な私では，原始の生活はできない。社会の一員として仕事を分担したい。仕事場を中心に菜園付きの土地に居を構え，晴耕雨勤と行きたい。週休2日制も，有意義に活用できるのではなかろうか。

こんな町づくりは，解決しなければならぬ問題が山のようにあり，夢ならば，百姓ができるかどうかは，夢のまた夢かも知れない。



田畑を耕して……

≪今月の実力試験≫

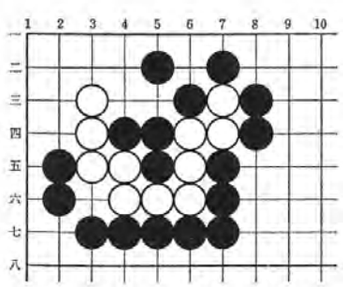
出題　八段・原田泰夫

持駒　角　桂



【ヒント】2四飛を2筋から移動させる軽妙手順。五分で解ければ初段。十一手詰。

出題　九段・前田陳爾



【ヒント】白先で活きる手段がありますか。黒の追落しの具合が問題なのです。

見聞をひろげて

新発田(営)　曽　根　敏　雄

定年も間近になってはいるが，若き日の野望ほどでもないが，ささやかな夢が残っている。子供も大きくなり，（といっても，１人前には少し足らないが）３人のうち，２人はどうにか自活できるだけの社会人に育ったし，末っ子はまだ学生だが，もう２年もすれば社会に巣立っていく。子供を育てるという苦労は苦にならず，むしろ楽しく家族団らんの場ともなれば，子供の話しを聞いているだけでも，楽しい夜を過ごすことができる。自分の若き日の野望を子供に話す気は毛頭ないが，社会の道徳に反しない道を歩んでもらいたいと思っていたし，また，そのように育ててきたつもりでいる。平凡な日々を送っているが，平凡ほどしあわせなものはないと思っている。時にはアバンチュールを求めて，河原に行って銘石を探したり，山に入って古木を見つけて磨いて観賞したりする。また家庭においては，春蘭や万年青の栽培を楽しみ，若返り法として，蜜蜂を飼育してローヤルゼリーに楽しみの余暇



激戦地の跡を回りたい

を過ごしている。若き日に夢みた海軍大将の夢は，敗戦と同時に破れ，国家再建の基幹である電力会社に入社しても，ハワイ海戦，ミッドウエィ，南大洋などの激戦地での苦しかった日々を忘ることができなかった。

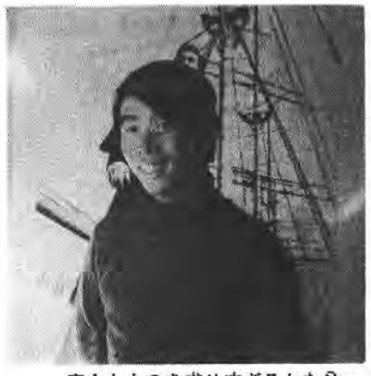
今になって戦争の悲劇，恐ろしさというものをまざまざと思い出さずにはいられない。二度とこのようなことが起こらないよう，その激戦地をまわって，その国々の経済状態や生活様式をこの目で確かめ，見聞を広めてきて，若人達に国際感覚を身につけるよう指導したい。これをぜひとも実現したいと，ひそかに願っている私のささやかな夢である。



スクリーンに夢を

青森(営)　斎　藤　克　己

「ぼくも君を愛しているよ」「こんなに貧乏になった値打があったみたいね。はじめて，愛してるといっ



完全なものを求めすぎるかな？





てもらえたもの。」……End……。

場内がざわめき，スーと明るくなった。まだ，心はスクリーンの中にいた。いつごろからだろうか，別に現実にいやなことが，あるわけでもないし(本当？)，人なみに仕事をし，人なみに女の人を好きになり，それでいてこんな映画みたいなものに，とりつかれたのは……。もう４，５年になるのかな。いや，もっとかな……。美しいもの，完全なものを求めすぎ，現実とのあまりの相違に，悩んだこともしばしばあった。どうしようもできずに，自分で，むりにいい聞かせたこともあった。「現実っていうのは，こんなものなんだ……」と，いろいろと学んだことも多い。「あんなくだらない映画なんかと，現実と一緒にするなんて」と，人は笑うかもしれない。けれど，私は見続けるだろう。あの銀幕があるかぎり，なんらかの夢をもとめて……。

ただいま勉強中

横手(営)　菅　原　れつ子

私の夢，それはいいお嫁さんになり，いい奥さんになり，そしていいおかあさんになり，明るいあたたかみのある家庭を築くことです。

だんな様のために，栄養のある食事をつくり，掃除，洗濯をし，家計に赤字を出さぬようやりくりする。玄関や食堂，洗面所などにお花を生ける。高価な花でなくても，道ばたのたんぽぽでもなんでもいい。また休日には牧場に行って，ともに歌ったり，語ったり，食べたりして，のんびり１日を過ごす……。



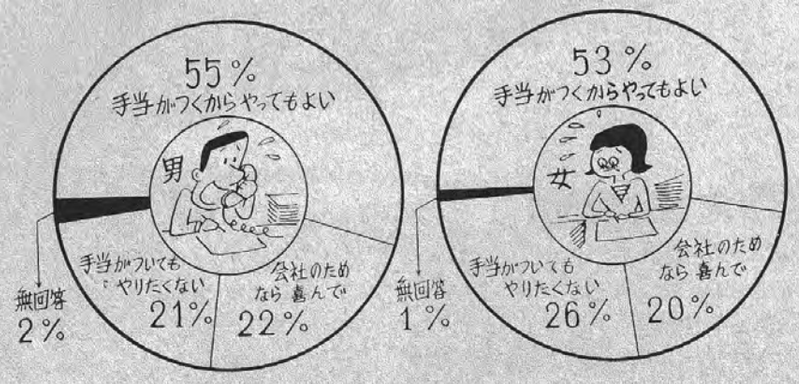
あたたかい家庭を……

とにかく表面的にも，内容的にも新鮮味あふれる家庭，１日中働いて，肉体的にも精神的にも疲れて帰ってくるだんな様が，ゆっくりくつろげる家庭をつくりたい。子供はのびのびと素直に育てたい。

でも今はまだ夢，未来のだんな様と会える日を楽しみに，目下のところ対人関係でも，仕事の進め方でも，青年部活動や昼休みの雑談でも，すべて自分がしっかりした人間になり，だんな様とともに，考え歩んでいける人間になるための勉強と思って，がんばっています。

女性のほうがいくぶんドライ

若者の残業観



最近の新入社員はドライだとか，金よりも時間の短いほうを好むとか，残業をやらせるとやめてしまうとか，いろいろな批判が聞かれます。たしかに，中にはそういう新入社員もいるかもしれません。しかし，最近の新入社員が，皆そうだと考えて人事管理をやると，道を誤る危険性があるようです。

日本経済青年協議会は毎年，オリンピック記念青少年総合センターに新入社員教育で入所した人々を対象に意識調査を行なっていますが，昨年の調査結果の中から，残業についての考え方をみると上の図のようになります。

すなわち，過半数が，手当がつくからやってもよい，と答え，さらに2割以上が，会社のためなら喜んでやるという，管理者が聞いたら，ほろりとするような回答をしています。手当がついてもやりたくないというドライ派はやはり2割強，男女別にみますと，男21％に比し，女26％と，女性のほうがいくぶんドライ派が多いようです。

≪今月の実力試験解答≫

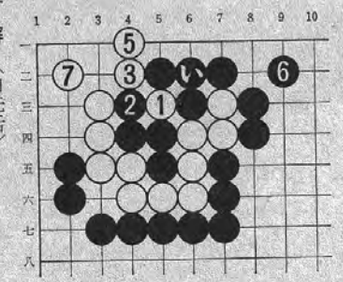
詰将棋解答

【正解手順】 3四角　1三玉　2五桂
同飛　3五角成　同飛　2三角成　同玉
2一飛成　3四玉　2六桂（十一手詰）

【解　説】 3四角が好手。2三金合なら2一飛成　1三玉　2五桂　同飛　3五角成で早詰。3四角に1三玉とかわす、そこで2五桂　同飛　3五角成が妙手順。2四合なら2三角成　同玉　2一飛成　1三玉　2二竜まで。

馬を捨て類車を寄せ、2三角成が軽手で2一飛成を実現し最後は桂を打つまで。

詰碁解答



正　解　（白先活）

白1と打込んで以下5と下るのが好手。白いと打込まれる追落しに備えて黒6が省けませんから白7で活となります。

（4、ツグ）

東北電力をささえる



中央給電指令所　若生芳治社員の一日

（上記題字は若林社長筆）



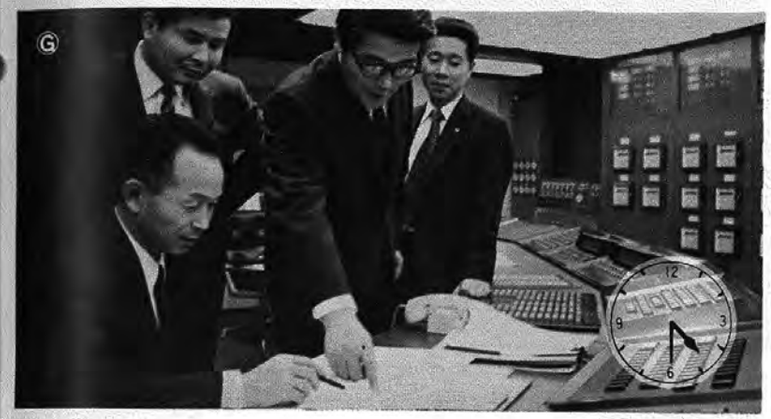












給電の大きな役割は，電力系統を構成する発電所，変電所，送電線などの各設備を，もっとも合理的で経済的に総合運用し，需要家に対して，常に良質の電気を供給することにある。そのため，中央給電指令所では，東北管内の発電所や変電所の運転状況はもちろん，電気の消費と発電についてあらゆる情報を集め，分析し，電気の使用状況に合わせて，先行き予測のうえに立って，もっとも効率的に発電するように，各発電所へ的確な指示を出している。

一方では，電力系統総合自動化ビジョンをもとに，総合自動化を着々とすすめ，46年5月に制御用電子計算機システム（ＨＩＴＡＣ7250）を中央給電指令所に設置し，全系的，全社的に総合判断を必要とする制御ができるようになっている。

このように中央給電指令所では，時々刻々に変わる電気の消費量に対して，需要と供給のバランスを効率的にとり，質のよい電気をおくるための努力を日夜続けている。

◇13時45分

昨日は3直（14時30分～20時30分）だった若生社員は，今朝は遅い朝食を食べて，午後からの勤務に備えてグッスリ睡眠をとる。「交替勤務者は自分で健康管理をして，つねに仕事に対応できる体調に整えておかなければ……」という若生社員は，奥さんの食事管理とともに，言行一致の健康管理だ。遅い昼食をたべ，13時45分に出社する。

◇14時30分

2直（8時30分～14時30分）と3直（14時30分～20時30分）との直引継ぎがはじまる。今日の3直は佐藤当直長，若生，関沢，藤沢社員である。この直引継ぎは，系統運用をしていく際に，必要な注意や条件を引継ぐことにある。2直の竹野当直長から，給電速報や給電概況をもとに，今日の東北全般の気象状況や，負荷状況と各発電所の運転方針，系統構成と汐流，電圧の調整状況，作業停止関係，明日の需給予想バランスの説明，昨日以来の必要事項の詳細について，質問を交えながら引継ぎをうける（**写真Ⓐ**）。

◇15　時

中央給電指令所は当直長以下4名で運用されており，その役割は需給調整，系統運用，事故対応と大きく三つのセクションにわけることができる。若生社員の今日の担務は需給調整である。2直の角田社員から，発電所の現在出力，自動給電装置の運転状況，昨日作成の予想に対する負荷のかかり具合いなどについて，需給調整上の引継ぎをうける（**写真Ⓑ**）。

◇15時10分

会津給電指令所から「15時15分から16時までの予定で鹿瀬線の停止作業を行ないたい」との電話が入り（**写真Ⓒ**），若生社員は，系統運用担当の藤沢社員，佐藤当直長と打合せのうえ実施を決定する。作業の内容は，今朝鹿瀬線のグランドワイヤーのクランプ外れ事故の仮復旧カ所を本復旧する作業である。

◇15時45分

需給調整の仕事の目安となるのは，前日に作られた需給予想値と監視盤に据付けられたテレメータ値である。最大負荷のかかる1時間後に備えて，テレメータの動作を点検するとともに（**写真Ⓓ**），自動給電装置の円滑な動作が調整上の鍵であることから，前もって機械室の計算機の動作状態を点検して置くことが必要であり，若生社員は調整の合間をみて，この作業を行なう（**写真Ⓔ**）。

















◇16時20分

会津給電指令所から「鹿瀬線は16時20分に作業終了」との電話が入る。若生社員は系統盤から「作業中」の札をとりはずす。このように的確な指示，連絡がとびかうなかで，確実で効率な系統運用が行なわれているのである（**写真Ⓕ**）。

◇16時30分

点灯ピークが近づいてきた。当社の総需要を示すテレメータがぐんぐん急上昇してくる。佐藤当直長をかこんでピーク対策だ。若生社員から，ピーク時供給力について，予想バランスから変更された点の説明があり，特に仙台変電所1号トランスが停止中のため，仙台火力と新仙台火力はフル運転とすることにした。また日本海側は風雪もようとの情報から，キャリヤ・リレー不良時の系統分離，リレーの整定変更などについての打合せを行なう（**写真Ⓖ**）。

◇16時45分

いよいよ今日のピークがきた。あらかじめ連絡しておいた発電所が順調に出力をアップし，残された調整用発電所をＤＰＩ「基準出力指令装置」によって指令を出して行く。1日のうちで，一番緊張し，一番やり甲斐のある時間だ。夕方の電気釜の使用，各事業所の執務，電灯の使用などが，ちょうどこの時間に重なるためだ。テレメータの負荷曲線が直線的に上昇し，漸く飽和点に達し，438万kW付近を示した。今日の最大電力は，新記録にはちょっと及ばないようだ。この山を境にして負荷は除々に落ち始める（**写真Ⓗ,Ⓘ**）。

◇17時20分

点灯ピークも無事に乗り切ってホットする若生社員。17時，終業を知らせるチャイムが鳴るが，ここでは真剣な目が，系統盤をにらんだまま。金子中央給電指令所長，若林副長が，帰りぎわに指令台までやってきた。金子所長は日本海側の天候の状況などを聞き，風雪害事故に対して，充分な事前の心構えをもって執務するよう話がある。「ご苦労さん」と所長，副長が帰る。負荷はピークを過ぎたとは言え，まだ430万kWくらいかかっている（**写真Ⓙ**）。

◇18時15分

18時をすぎると，そろそろ記録が集まってくる。各給電指令所からの主要観測地点の天候，気温，積雪などの情報と，発電記録が報告される。関沢社員が電発からきた記録を若生社員の指令内容と照合する（**写真Ⓚ**）。記録が入り次第，これを電子計算機に読み込ませて行く。

若生社員が調整の合間をみて，ＣＲＴのタイプをたたいて関沢社員の手助けをする（**写真Ⓛ**）。記録が全部計算機に入ると，ボタン一つで集計されるが，本日の最大負荷は一時間平均値431万2千kWで，新記録の12月9日，434万2千kWには及ばなかったが，昨年の最大負荷（12月8日）427万8千kWを6万8千kW上回るものであった。

◇19　時

夕食を交替で食べ，お茶を飲む若生社員の目は，監視盤をにらんだままだ。若生社員は昭和20年に，日本発送電の東北給電指令所に入社。以来，渡瀬，遠刈田（発）の自動化や，仙台（変）建設工事を手がけ，昭和38年に再び，現在の中央給電指令所に配属されたという根っからの給電屋。「入社当時の給電指令所には，サイクルメーター，電圧計，手まわし電話だけ。私の歩いた道は自動給電の歴史でもある」という若生社員の言葉に，総合自動化に取り組む第一線の力強い姿勢がみなぎる（**写真Ⓜ**）。

◇19時20分

負荷もこの時間頃から，急激に減少し始める。今度は発電所の出力を減少させる調整がいそがしくなる。雪害対策として，線路汐流を軽くするよりは，あるていどの電流を流すことが，着雪防止に好影響があることを考えて，線路汐流を調整しながら，供給力を抑制していかねばならない（**写真Ⓝ**）。







◇20時30分

1直（20時30分～8時30分）の栗林当直長，牧野，中野，渡部社員が次々に出社し，20時30分佐藤当直長より引継ぎが行なわれ，引き続き各担当毎の交替が行なわれる。

◇21時5分

1直の需給調整を担当する渡部社員に，今深夜の需給見通し，発電所の現在出力および自動給電装置の運転状況などを説明し，デスクの引継ぎを行なう。管内各地の気温が平年より2～3℃も低くなっているためか，今夕の負荷は予想よりかなり重い（写真Ⓞ）。

◇21時15分

夜通しの任務につく1直の勤務員に「ご苦労さん」とあいさつをかわし，4人そろって帰途につく。人影のない深夜のビル内は，シーンと静まりかえり，靴音だけがひびく。電力ビルを出た若生社員は3人に別れをつげ，広瀬通交差点を通り抜け，市立病院前バス停へと急ぐ（写真Ⓟ）。

◇21時30分

仙台駅前21時25分発，桜ケ丘行き最終バスに急いで飛び乗る。乗車時間約15分，荒巻郵便局前で下車し，家路へ向う。若生社員の住いは，仙台市郊外の住宅団地，幸ガ丘に1年前に新築したものだ（写真Ⓠ）。

◇22時15分

着替えを終えた若生社員はホットひと息。京子夫人との団らんのひと時を過す。町内のできごと，テレビの話題など，話がはずむ。明朝8時30分からの2直勤務に備えて，十分な休養をとるため，早めに床につく。

長男 芳明君（高3年），長女 厚子さん（中3年）の部屋では，真近かに近づいた入試を前に，最後の追い込みが続いている（写真Ⓡ）。

能力開発のすすめ



今回の「能力開発のすすめ」は昨年4月に入社されたフレッシュマン，フレッシュウーマン9人に集まっていただき，〝電力マン一年生〟として，どのようにして仕事を学び，どんなことで苦労をし，そしてこれからどのようにして，自分の能力を高めて行こうとしているか，などについてお話していただきました。

能力開発室

出　席　者

佐藤　昇	岩手(支) 盛岡送電所保修係	斎藤芳典	福島(支) 若松営業所配電課配電二係
安倍武奉	秋田(支) 生保内発電所	大森幸治	新潟(支) 三条変電所
中畑仁子	宮城(支) 経理課	阿部政和	八戸(火) 発電課発電係
前田長友	山形(支) 土木課	兼平秀男	原子力開発推進本部原子力計画課
佐藤久美子	福島(支) 福島営業所料金課	司会　西岡　孝	能力開発課副長

仕事の重要性を再認識

司会　皆さんは入社されてから，10カ月ほどになりますが，当社が人間尊重を基盤とした経営をすすめていることは，いろいろの機会に，話を聞いたり，印刷物を見たりして，すでに知っておられることと思います。

現代のように社会の変化が激しいと，それに埋没しないように自分の主体性を確立していくためにも，われわれ社員は変化に挑戦するため，いろいろ自分を啓発して，能力の開発・向上に努めなければなりません。新春にふさわしいフレッシュマンの方々が，どのように仕事に取り組んできたか，この4月に入社が内定している方々にも，いろいろアドバイスしていただこうというわけです。まず最初に，仕事を実際にやってみてどんな感じをもちましたか。

斎藤　入社するまでは，公益事業ということで，市役所などと同じ仕事ではないかと思っていました。しかし，仕事をしてみるとお客さんと接したり，外で作業をしたり，けっこう細かい仕事が沢山あって，想像とちがっていました。

兼平　そうですね。私は仕事の重要性を切実に感じました。

大森　入社前は電気を売る会社ぐらいに，表面的にしか知らなかったのですが，カクテルライトなどを売ったりするので，ビックリしました。

中畑　私は経理課ですが，一年目は先輩の手伝い程度と考えていたので，いざ職場で担務が与えられ，自分のやった仕事が決算書にまとまるのを見ると，本当に重要な仕事をしているのだなと感じ，自分の考えの甘さがわかりました。学校時代に，社会は厳しいとよく言われましたが，人間関係では皆さん親切ですから，恵まれていると思います。しかし，仕事の厳しさには，一年生だという甘さはフツ飛びました。

阿部　私は火力発電所ですが，どうも電気を起こしているという実感がわいてきません。こんなに，自動化が進んでいるとは思いませんでした。

佐藤(昇)　その点，私のような送電では，やっているなという実感があります。

前田　私は土木屋ですから山を歩きたいわけです。しかし，配属が支店ですから，本当の技術より事務的な仕事が多いのです。たまに外の仕事や設計がきますと，先輩に聞いてやるのですが，とてもうれしいですね。

司会　仕事らしい仕事に，まだぶつかっていないというわけですか。

前田　先輩の手伝いが主ですしね。たまに他社に勤めた友人と話しをすると，うらやましく思うことがあります。


阿部君


中畑さん


佐藤（昇）君


西岡副長

司会　そうですか。これからでしょうね。職場によって忙しさの性質もちがうようですが，皆さんの話によりますと，どうも入社前に想像していた会社と，ちょっと違ったなという感じですか。

佐藤(久)　私は機械を相手に仕事をするとは思っていませんでした。本当は，人と人との接衝のような仕事が好きなのですが……。

大森　変電所にいて，給電関係の電話をするとき，最初何だか官僚的だなと感じましたね。あとで仕事の打合せがあり，面と向って話してからは，感じなくなりましたが……。

司会　たしかに電話はイヤですね。しかし，電話による情報交換は，これからますます多くなるでしょうから，早く慣れるよう努力する必要がありますね。

斎藤　仕事にもよりますが，一回覚えると，何回も同じことを繰り返す仕事が多いのですね。たまに変った仕事をやってみたくなります。

安倍　しかし，私は学園の3年の時実習をして，その同じ職場に配属されたわけですが，いざ配属になってみて，事故時の対応など考えると，一見単純なようでも，その奥が深いことが判りました。

大森　私は変電所で交替勤務をしておりますが，最初の1カ月ぐらいは当直責任者がいつも側に居て，心強く感じていました。今は時々，一人になり，配電盤にいると自信がなく，何となく不安になることがあります。「先輩，早くこないかな」と，その待っている時間の長いこと……。

司会　日常は目の上のコブみたいな先輩ですが，こういう時はありがたいというわけですね。

七転八起で

森　津恵子（採用内定者）



入社が内定し，その喜びと同時に課せられるであろう使命の大きさを感じています。

長い学生生活に別れを告げ実社会に入るにあたって，東北の産業界における基礎産業としての電力にあって，〝一部所を守れる人〟として働けることに，大きな誇りを感じ，自分に課せられた仕事には，最後まで責任を持ち，常に自分自身の成長が見られるように，努力していきたいと思っています。

若者に与えられた特権，すなわち，何ごとにも積極的に挑み，数多くの経験を積んでいくことを常に心がけ，学生時代の情熱を新しい生活に傾け，七転八起の精神で邁進したいものだと念じています。

謙虚であり熱心に，誠実であって忍耐強く。

初心忘れず

佐藤孝夫（採用内定者）



学校という枠の中から社会に出るということはいろいろな夢と希望があります。今までのように，安易な考えや甘えは許されません。

東北電力は，公益事業であり基幹産業であって，今後日本経済発展の拠点として，脚光をあびている東北開発の担い手として，大きな使命を負っています。

会社の社会的責任も大きく，その中で働く私は，常に「意欲」と「真実」の心を持ち続け，仕事には全力でぶつかり，自主性，計画性をもって事にあたり，早く仕事にも社風にも慣れて，会社にとって欠くことのできない存在になりたいと思います。

そして「初心忘れるべからず」をモットーにがんばる覚悟です。


大 森 君


佐藤(久)さん


安 倍 君


斎 藤 君

一年生だ！ 何でも聞いてやろう

司会　皆さん本当に，いろいろ努力されていることが判りました。それでは，その努力して仕事を覚えてきたこと，自己啓発などについてお話し下さい。

佐藤(久)　私は料金の仕事をしておりますが，仕事上カナと数字をよく使います。ですから，逆に，漢字を忘れてしまうわけです。書こうと思っても，ちょっと出てこない。そこでできるだけ，仕事が終ってからは，字を書くとか，ＰＨＰなどを読み，漢字を忘れないようにしております。

斎藤　私は配電ですが，学園卒の方が配電のことに関しては，細かいことまでよく知っているので，知ったかぶりをするよりは，聞いた方がよいと思い，どんどん聞いています。

佐藤(昇)　私は送電ですが，学園卒の方が仕事をよく知っているのには，まったく驚きました。

仕事では指導員の先輩がついていて，よく教えてくれますから，今のところ，何でも聞くようにしています。

司会　そうですか。昔の先輩はなかなか，教えてくれない人が多かったようですが……。そんなことは自分で考えろとか云ってね。そのやり方の良し悪しは別として，適当な助言は与えてもらった方がやはりいいようですね。

兼平　私は，仕事に関してはまず「目標をもて」ということを痛切に感じました。それで，私の目標は，近く受ける予定の，半年間の原子力教育を完全に自分のものにすることにおいています。

斎藤　私もそう思いますね。目標がないと，毎日毎日を無為に過ごしてしまいます。

司会　皆さん，本当に一生懸命，勉強されいてるわけですね。頼もしい限りです。

佐藤(昇)　私はまず当面，学園卒業者に追いつくことだ，と思ってやっております。

前田　私は先日，土木機器自動化教育を受けましたが，最終日の現場実習は特によかった。何キロも離れた土木機器をボタン一つで動かす将来の土木運転の自動化は，魅力的です。帰ってからもコンピューターの勉強や自動化の勉強を暇をみつけてはやっております。

大森　コンピューターについては，三条変電所にも，自動化で入ることになっていますので，私も自分で勉強しております。変電所のことは教えてもらうことばかりですが，コンピューターについてはみんな同じ条件ですから，頑張って先輩に教えてやれるぐらいに，なりたいと思っております。

中畑　私は今，入社１年目ということで，判らないことは何でもすぐ聞いております。何でも聞けるのは今年１年だけと思って，先輩には迷惑と思いますが，聞いております。

阿部　火力ですと，平常運転の場合は割合勉強できる時間があります。ハンドブックを渡され，それをみて運転を覚えるわけです。最初はマン・ツウ・マンで教えてくれますが，あとは自分でやります。火力の操作やメーター監視だけですと一見単純ですが，安全や事故など，また自分の勉強のことを考えるとやはりその操作や，記録がどのような結果を生むのか，ということまで理解しなければならない。それをやると興味が出て来ます。

大森　私は変電所で最初は操作のたびに「こうするとどうなるのですか」と聞いてやっておりました。


前 田 君


兼 平 君

自分の勉強と会社の仕事

司会　いろいろ苦心して，自己啓発されておりますが，皆さん方のやりたいと思っていることと仕事のことが，うまく噛み合わない，というようなことはありませんか。

安倍　感じます。実際に仕事をやっていて，自分ではこの機械のことを覚えたいと思っても，記録や連絡などがあってできないし，教えられている身ですから，いろい先輩にも気をつかったり……。実際の仕事を覚えようとしても業者や保修所でやるので，手にかけて覚える機会もないし……。

斎藤　会社を終って寮に帰ると，仕事上に問題意識をもっていても，やはり別なことをやってしまう。電検３種のための勉強などをするわけですけれども，電検をとったからといっても，それがどう自分の仕事や，生活に役立つかということになるとはっきりとしたことが判らないし……。それでヤロウとする気がそがれるわけです。

兼平　会社では，いろいろやりたいこともあるのですが，やろうと思っても先輩からいろいろ頼まれるとやれず，家に持ち帰ってやることもあります。

安倍　私は会社の仕事は，家に持ち帰らないことにしております。

兼平　期限にしばられると，どうしてもそうなります。

安倍　私はときどき，会社の仕事と自分の仕事と区別ができなくなります。

佐藤(昇)　１日の仕事は作業長がいて計画しますから，今日はこれでやろうということになります。仕事はチームでやるわけですから，個人的な勝手な動きは，許されませんね。

司会　上長や先輩に対して，新しく後輩も入って来ることですから，何かこうした方がよいというようなことがありましたら……。

阿部　先輩たちは，仕事上だけでなく，いっしょにボーリングなどスポーツをやった方がいいと思います。ですから，若い指導者がもっと居ればなあ，と考えることがあります。

兼平　私の場合，年令差の意識はないのですが，仕事はチーム・ワークでやっているわけですから，上長はその潤滑油として，全部の歯車がいつも気持よく回れるように管理してもらいたい。そのために，特に仕事以外の場での話し合いも必要です。仕事が終って先輩から帰りにイッパイやっかと誘わ

れたときは，本当にうれしかったですね。

大森　私の職場は，一番若い人で30才近い人ですから，10才も年令差があります。先輩や上長から誘われるのを待つのではなく，進んでボーリングや厚生の行事に誘います。そうすれば，年輩の方も出てきますよ。

斎藤　同感です。まず若さで積極的にやることだと思います。

先輩としてひとこと

司会　それでは，今度入社してくる採用内定者のみなさんに，先輩として，アドバイスしたいことがありませんか。

斎藤　会社に入る前に，自動車の運転免許をとっておけばいいですね。入社してから自動車学校に通うと半日つぶれ，それだけ仕事を覚える時間がムダになります。

中畑　どこに配属されても，ソロバンが必要な場合が多いので，一応，ソロバンはやれるようにしておいた方が，いいと思いますね。

安倍　入社するときには，気を大きくしてきてもらいたい。失敗をおそれて，いじけてしまってはダメです。

斎藤　学校を卒業してから入社まで1カ月あるから，その間に，学校の友達，親類の人など多くの社会人と交際して，視野を広くすべきです。また，電気工事士の資格なども，できるならとっておいた方が，いいのではないでしょうか。

兼平　送付されてくる会社関係の資料は，よく読んでくるべきでしょうか。

安全こそ基本

佐藤　利一（採用内定者）



11月10日に私は現場応用実習のため，秋田送電所に派遣され，学園で学んだことを実際の職場においてどう生かすべきか，送電所で勉強に，実習にせいいっぱい取り組んでいます。

私は現在，社会人と学生とのちょうど境目にいます。そんな立場の中で，これから社員採用となった時のことを考えると，心が燃えてきます。

3年間，このときを夢みて訓練してきた私にとって，学園で学んだ技能を100％職場で生かしたいと思うことでいっぱいです。私は職場では次の3つを実行したいと思っています。

1．安全については，あくまでも基本を守り，絶対に事故は起こさない。

2．仕事対しては最後まで責任をもって取り組んでいく。

3．通信教育をマスターして，高校卒の資格を取るとともに，電検などに挑戦していく。

どうか先輩の皆さん，私をどしどし指導して下るさようお願いいたします。

今年の抱負

司会　今年は社会人二年生というわけですが，新春の抱負をお聞きしたいですね。

斎藤　まず完全に成しとげる目標として，電検3種をとること，それから字を書いたり書道が好きなので，これをやりたいと思っております。

前田　私は対話をやりたいと思っております。今まで支店長と2～3回お話をしましたが，そのほか，誰とでもよいですから，積極的に対話をし，知識を広めたい。それから，新しく英会話練習をはじめることにしております。

佐藤(久)　4月には多分後輩も入ってくることでしょうし，もう少し精神的に大人になりたいと思います。仕事をもっと覚えて，私が教えてもらって，よかったと思ったことを教えることが，できるようになりたいですね。

佐藤(昇)　先輩とサシで一対一で，話ができるようになりたいですね。今は先輩同志が話をしている仕事のことが，よく解らないことが多いのです。それから，学園卒者の技術レベルまで，早く達したいと願っています。

兼平　今は仕事をしていて，非常に神経が疲れるのです。よく遊ぶ人はよく学ぶと言いますから，仕事のことばかりでなく，スポーツとか恋愛なんかやりたいですね。

仕事では，当面，教育を受けた内容をマスターして，上の人から頼りにされるような人に，なりたいと思っております。

阿部　火力になりますと，監視とか操作ばかりなので，どうしても人とつきあうことが少なくなる。ですから，若いことだし，人間性を豊かにするために，本を読んでゆきたいと思っています。

司会　本を読むことはいいことですね。今はテレビなどマスコミがいろいろありますが，何か人生の表面だけを素通りしている感じですね。もっと深く人生を知ろうとする人には，やっぱり良書と対話することが必要だと信じます。

手ごたえのある仕事を

大森　私は「ハリ」のある仕事をしたい。今は仕事していても不安だし，何をしたのかといわれても自信のもてるものがない。手ごたえのある仕事をやりたいです。

またこれから，変電所に電子計算機が入りますので，これを重点にやろうと思います。

中畑　私は仕事や人間関係で甘さがあったと思いますから，今年はもっと厳しく，自分で納得のいくまでやってみるようにしたい。それから，何でもよいから資格をとること……。何にするかはこれから決めます……。

安倍　何年かかるか知りませんが，発電所を完全にマスターしたい。プロとしての自信と自覚のもてる仕事をやりたい。

司会　大変どうもありがとうございました。これからは，ますます自分自身を啓発していくことが大事です。皆さんのご活躍をお祈りいたします。

丈夫で長持ち

神林　正人（採用内定者）



電化の進んだ今日，電気なしで日常生活を送ることは考えられませんし，また，工業生産その他の産業の面でも，電気の必要性は言うをまちません。

近年，東北地方の各地にも，いくつかの新産業都市，工業整備特別地区が指定され，東北地方の工業の発展は目ざましいものがあります。このことは，これからの電力会社の社会的重要性が増して行くことを裏付けています。このような時に，電力会社へ入社できるということは，学生である時にもまして，生き甲斐を感じます。

それだけに，また責任を持たなければならないと思います。

まだ会社の内容や仕事の内容は，よくわかりませんが，どのような仕事につこうとも，知識を広め，技術を高め，自信を持って仕事にはげみ，「無事・これ名馬」の心掛けで，「丈夫で長持ち」して，会社や，社会の発展に貢献したいと思います。

グリーンプラザで声をひろってみました



落ち着いた感じの奥さま連れ，モデル電化住宅を出たところで。



80才をちょっと越したというおじいさん。まだかくしゃくたる元気だ。



○　すてきな展示がいっぱいですし，それできゅうくつな感じもしないでゆったり，くつろげます。とくに電化住宅は，すみずみまで電気を利用して，まったく快適です。こんな家に早く住んでみたいと思います。トイレなんかも掃除しやすくできてるし……。

○　年よりなので，変わったものができたと聞けば，すぐでかけていく方なんです。このグリーンプラザは実に近代的なんで，びっくりしています。長生きするもんですネ。テレビ電話も早く家庭に入るようになればおもしろいです。

原子力の問題にしても，こういった安全性の説明や写真をみれば，反対をしている人も納得するのではないでしょうか。安全性を知らないから，反対をしているのだと思います。こういったＰＲは実に効果的だと思いますヨ。

若いＯＬ，ロビーに３人ですわって，楽しそうな会話が続いている。

○　喫茶店ともちがって，フランクに利用できる気取りのない，いい場所ですね。光のファンタジアなどを見てると，ちがう世界に入ったような感じがします。そういえば電気のクイズは意外にむつかしかったワ。シンボルゾーンのある入口は，日本的な情緒を感じ，こんなシャレた場所は話し合いや，待ち合わせにこれから，大いに使いたいと思っています。

料理教室で料理実習に忙しい奥さま。もうおいしそうな料理がいっぱい。

○　こんなに設備がととのったところで料理をつくっていると，料理もおいしくできそうです。前にも料理教室に参加しましたが，立派に改善されましたね。またグリーンプラザもコーナーごとに，それぞれの特色があって，興味がもてます。電気の最高のものが集められていて，こういった新しいものが，だんだん家庭に入ってくるかと思うと，バラ色の夢をみるようです。

火力コーナーを真剣にみている中年のサラリーマン。

○　こういったＰＲコーナをもうけたことは，地域の人々への心にくいばかりの配慮を感じます。いまの時代は電気万能だし，これからは原子力発電が当然です。原子力の必要性を十分考え，改善するものは改善してもらうという，積極的な姿勢が住民には必要なのではないでしょうか。





ありがとうございました

藤　須賀子（長岡市オピニオンリーダー）

先日は創立20周年を記念して開設された，グリーンプラザの開館式にお招き頂き，かつ丁重な記念品まで頂載いたし，誠に有難う存じました。

貴社が地域住民，需要家の為に大層心をくばられていることは電気料金の据置，電気教室の開設，街灯増設に対しての協力等かねがね感じておりましたが，この度グリーンプラザを拝見して，ますますその感を深めた次第で御座います。その上開設までの経緯は社員全員からの創意発案によるものとお聞きして，企業の姿勢はかくあるべきものと痛感いたしました。全国の９つの電力会社の中でも率先して，グリーンプラザのように，素晴しい広場をおつくり下さいまして，地域住民の福祉のために，また啓蒙から話合いまで需要家へのサービスに，つとめてくださる姿勢を誠に有難いものと感じて参りました。

世上うわさされる原子力発電への危惧解消への涙ぐましい努力，公害への心くばりをひしひしと感じました。主婦として関心の深かったモデル電化住宅・光のファンタジア・クッキングルーム等々グリーンプラザは現代人の広場として，若々しくすがすがしい美しさをたえた広場であること，今も一つ一つ鮮明に印象づけられております。グリーンプラザが私共のアイドルとなって，末長く美しくありますよう心よりお祈り致します。それと共にある花の種子が，風に舞い散って，その花をふやしてゆくように，各支店へもどうぞグリーンプラザの姉妹プラザを御計画くださいますように心よりお願い申しあげます。

またグリーンプラザと共に東北電力学園・新仙台火力発電所の見学をあわせいって下さいましたこと，得難い経験と心より感謝申し上げております。

雪の日，風雨の日も黙々と配電工事をされている方々が，学園のような良い環境の下で，営々努力切磋琢磨されているのをつぶさに拝見して，新しい驚きと感激を味わったことで御座いました。

雪国の暗い色彩に乏しい季節が始まりました。せめて電灯の光をあかるくともして，温水器のお湯に，供給者の方々の御苦労をしのびたいと存じます。

貴社の今後の御発展をお祈り申し上げると同時に，向寒の折，御体くれぐれも御大切に願いあげます。





グリーンプラザを見学する子供たち

グリーンプラザ オープンの日に，西多賀ベットスクールの子供達を招待。子供達からはたくさんの礼状がとどきました。

先日は，グリーンプラザにご招待下さいまして，たいへんありがとうございました。私達はかくも盛大な催し物にご招待いただき，たいへんうれしく思っています。このことは，一生わすれることはないでしょう。

これからも皆様のご期待にそうよう努力したいと思います。ほんとうにありがとうございました。

子供会会長

きょうは，すばらしいすけっちぶっくをいただいて，どうもありがとうございます。

ぼくは，すけっちぶっくを，かおうとおもったけど，たすかりました。ぼくは，かみぐんのかみ石小学校から４月にここにきました。まだなれていません。でも，ともだちはいっぱいいます。いつもぼくは切手をあつめています。もう，三百五十まいになりました。ともだちととっかえっこをしたり，スタンプ会社にたのんだりしてあつめました。いまは，国定公園シリーズと，魚シリーズをあつめています。このまえは，外国にも手紙をだしました。ことし中に，五百まいあつめようとがんばっています。さようなら

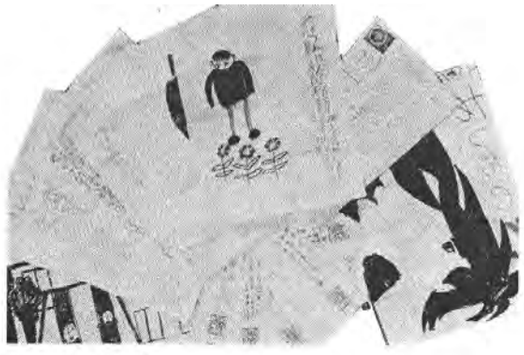
渡辺きよし

この度は，私達の子ども達のためすばらしいおくりものありがとうございました。

子どもたちにとって，思いがけないおくりものをいただき，その喜びようはたいへんなものです。10色もそろっているサインペンなどもたいへんすばらしいので，さっそくすきな絵を画いておりました。ベットのうえでうごくことが制限されている子どもたちにとって，絵をかくことがなによりの楽しみなのです。

私のクラスで一番知恵のおくれている子どもが「先生，おじいちゃんにおてがみかきたいの」といいだし私を感激させてくれました。これもみなさまの暖かい心故とかんしゃいたしております。子どもたちの書きましたもので，読みずらい字，つたない文でご迷惑とは思いますが，どうぞお受けとり下さい。本当にありがとうございました。お礼のみにて失礼いたします。

小学部　三年一組　担任



子供たちからきたたくさんの礼状

開発に取り組む 空気熱源ヒートポンプ

総研で今年から実用化

公害のない新しい冷暖房方式として，各方面から期待されているヒートポンプ方式は，東北地方にも相当普及してきています。当社でも総合研究所を中心に，東北地方に適応しうるヒートポンプの開発に43年度から取り組み，着々とその成果をあげています。今回は実用化を目前にひかえた，ヒートポンプの開発状況を紹介します。

総合研究所

空気熱源方式で開発

公害のない新しい冷暖房方式として，各方面から期待されておりますヒートポンプ方式は，水を熱源とするものが最も経済的ですが，地域によっては問題があります。また東北地方のような寒冷地において，空気を熱源とする方式では，空気側熱交換器に霜がついたり，気温の低下により暖房能力が低下するなどのため実用的でないという問題がありました。ヒートポンポ方式は，本誌118号（1970年５月号）で紹介しましたように，

(1) **取扱いが安全でかつ簡便であること**

(2) **火災の心配がなく所要面積も小さくてすむ**

などの利点があります。このことはすでに東北地方でも，補助に電熱を使用した空気熱源ヒートポンプが，相当数普及していることからもわかります。しかし補助に使用する電熱は，低温地域ほどその設備容量が大きくなるなどの問題があります。

当社が開発しようとしております新方式は，これからの欠点をなくし，経済的にも従来の冷凍機とボイラーの組合せによる冷暖房方式（以下従来方式といいます）と競走できる冷暖房方式とすることを目標にしております。

このため重点的に取り上げました課題は次のとおりです。

(1) **当面の対象とする需要は**
　営業用や業務用ビルなどを主対象とする。

(2) **ヒートポンプの方式は**
　空気熱源方式とし，低温時でも補助熱源を使用しない蓄熱式とする。

(3) **空気側熱交換器の結霜対策は**
　空気側熱交換器にブライン加熱塔を使用した結

霜未然防止方式とする。

(4) 実用化の時期は

昭和47年度とする。

以上について現在までの研究成果としては，東北地方のような寒冷地域でも，補助熱源を必要としない空気熱源ヒートポンプの実用性が，十分期待できることがわかりました。

これまでの研究の歩み

(1) 昭和43年度

チリングユニット，(ヒートポンプ式冷温水ユニット)，クーリングタワー，蓄熱槽の組合せによる冷暖房装置（実用新案出願中）を試作し実験しました。その結果クーリングタワーを採熱器として使用した場合，ブライン（ブラインとは，その状態を変化させないで顕熱の形で冷媒の蒸発潜熱を運搬する不凍液のことをいいます）が，外気の湿度変化により加水または減水するほか，霧状の飛抹損失があるため，ブラインの濃度調整が必要であることがわかりました。

(2) 昭和44年度

ブラインの濃度調整などの問題を解決するため，結霜未然防止装置付ブライン加熱塔を考案（特許1件，実用新案1件出願中）実験しました。その結果，東北地方のような寒冷地でも，補助熱源を必要としない空気熱源ヒートポンプに実用性のあることがわかりました。またその経済性について，従来方式と比較して見ますと，運転費は，1,000kcal 当り約1円安となりますが，設備費は約6割高となり，年間維持費では約4割高になることがわかりました。

(3) 昭和45年度

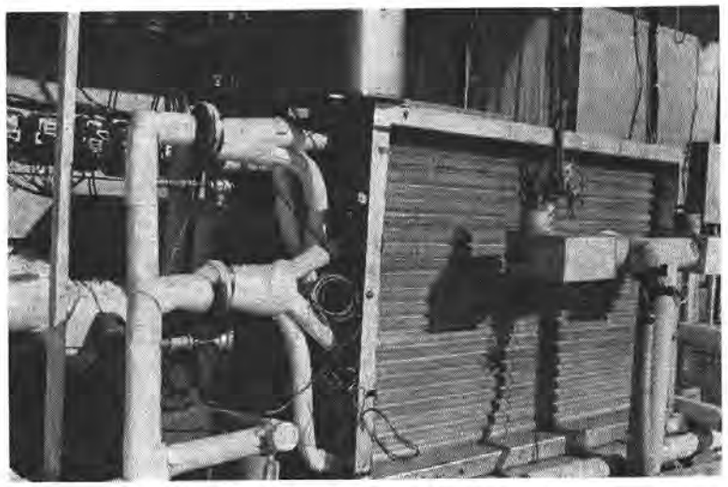
当面の重点研究課題である設備費の低減と，対象となる需要に適した運転方法の改善により，運転費の軽減をはかるため，三菱電機との共同研究により実験しました。その結果，ブライン加熱塔の設備費は前年度の試作費に対し約2割5分減となり，運転費についても1,000kcal 当り3円83銭で，前年度よりおよそ1円安となりました。またブライン加熱塔の設備費を更に低減するため，熱交換器の改良方法を考案（実用新案出願中）し，その試作方法について検討しました。

実用化は目前

前年度までの研究成果を基として検討した結果，このたび，次のような実用化装置を製作することになり，これによって今冬から，山形市ならびに小牛田町（宮城県）においてモニターテストを行ない，総合評価のうえ，実用化する予定です。

(1) 実用化装置の概要

今回モニターテストに使う実用化装置の概略は，ブライン加熱塔，ヒートポンプ式チリンゴユニット，蓄熱槽，ファンコイルユニット（室内熱交換器）によって構成されております。



総合研究所に設置されているヒートポンプ

(2) 実用化装置の加熱能力

熱源である外気温と加熱能力の関係について，検討を加わえてみました。

これによりますと，外気温に対するヒートポンプの加熱能力は，仙台市の1月における平均外気温 0.1°C では，10,150kcal/時 となり，当初の設計値に対しおよそ59%増となっております。また外気温に対する加熱量は，上述の場合に同様，仙台市の1月における平均外気温0.1°C の例によると，251,000kcal/日 となります。したがって東北地方のような寒冷地でも，ヒートポンプの加熱能力は十分発揮することができますし，外気温の変化による暖房負荷の変動に対しても，蓄熱方式のため，その能力は充分補うことができるものと思っております。

(3) 実用化装置の成績係数

つぎに外気温と実用化装置の成績係数（㊟．装置によって加熱した熱量と，外部から与えた仕事量との比であって，ヒートポンプ装置の性能を表わすものです。）の関係を図1によりみてみましょう。これによりますと，仙台市の1月における平均外気温0.1°C の例によると，2.59であり，装置の電気入力に対し，約2.6倍の効率で運転する見込であります。

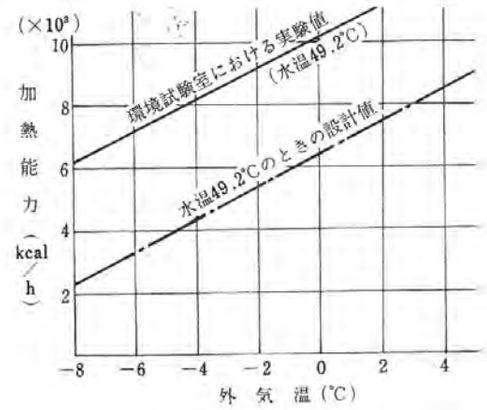
(4) 実用化装置の加熱費

外気温と加熱費単価との関係をみると，外気温が 0 °C のときは 1,000kcal り当およそ1円66銭，外気温が −5°C のときは 1,000kcal 当り2円48銭になる見込であります。また成績係数と加熱費単価の関係については，成績係数2のとき1,000kcal当りおよそ2円59銭，成績係数2.6のとき 1,000kcal 当り1円70銭となります。したがってこれを従来方式に比較すれば，仙台市の1月における平均外気温 0.1°C の場合では，1,000kcal 当り，およそ2円20銭安となることがわかりました。

(5) 実用化装置の設備費

実用化装置の機器費は，当社が開発しようとしている新方式では，一般の空気熱源ヒートポンプと比較すると，小型機では割高の傾向にあることがわかりました。

図1 外気温と加熱能力の関係



むすび

以上新方式の開発について，現在までの成果概要を述べましたが，要約すると次のとおりです。

(1) 加熱性能については，東北地方のような寒冷地においても，補助熱源を必要としない新方式として，その能力が充分発揮できる見通しがつきました。

(2) 経済性については，仙台市の気象条件を例にとると，成績係数は2以上，加熱費単価では，1,000kcal 当り2円程度となる見通しがつきました。

(3) 機器費については，一般の空気熱源ヒートポンプと比較し，割高の傾向にありますが，補助熱源設備が不要なことと，大型機器ではそのスケールメリットが期待できることなどから，従来方式に競合できるものと思われます。

したがって今後はこの機器費の低減化について，更に検討を加え期待される冷暖房方式として開発するため，今冬山形，宮城のフィールドにおいて，モニターテストを行ない，昭和47年度には新方式を確立したいと考えております。

以上当社が開発しようとしている新方式の概略について述べましたが，今後一層関係者のご理解とご協力をお願いします。

あなたの自己診断カルテ

1. 自分の仕事の内容，役割に対して，使命感を感じていなければ，仕事を通じての成長は，できないと思いますが。

あなたは，現在の仕事に愛着を持っているでしょうか。

2. ここが自分の長所である，だれにも負けない点であるという，キメ球，あるいは，それを作り上げる努力こそ，あなたの自信につながると思いますが。

あなたは，現在，自分のキメ球を持っているでしょうか。

3. 自分には，その力がないとあきらめていては，絶対に，自己を成長させることはできないと思いますが。

あなたは，現在，自分の仕事を行なう上での欠点克服に努力しているでしょうか。

4. 問題を自らの手で発見し，それを解決していく過程こそ，人間の能力を育ててくれるものとになるのだと思いますが。

あなたは現在，仕事の中から問題を発見し，それに取り組んでいるでしょうか。

5. 情報は，たくさんありますが，その中から自分の問題につながりのあるものを，取り出せるかどうかが重要なことだと思いますが。

あなたは，問題解決に役立つヒントをあつめているでしょか。

6. いくらよいことを聞いたり読んだりしても，あとで使えるように自分なりに記録したりまとめたりする努力が，大切だと思いますが。

あなたは，役立つ情報を，きちんと管理しているでしょうか。

7. 他からの借りものを，そのまま使うのではなく，目的に合ったように，自分なりに工夫を加える必要があると思いますが。

あなたは，現在，仕事の中に，自分の創意工夫を取り入れているでしょうか。

8. せっかくの努力も，ただ知識として頭にしまいこんでいては，何にもならないと思いますが。

あなたは，現在自分で考えつくったものを活用しているでしょうか。

9. 仕事の中で得たものを，ふりかえり教訓として，次の計画や実行にもりこむことが必要だと思いますが。

あなたは，現在，仕事のやった結果を活かしているでしょうか。

この要領であなたを自己診断して下さい。そのカルテを送っていただいた方には，処方をさしあげます。

送付先　企画室広報課
氏名，所属，勤続年数を明記
締切は2月末

姫と若の能力

当家には，高校3年の姫君と高校1年の若君がいる。彼らは，大多数の高校生と同じように，「勉強は余り好きでない。しかし，成績の方はそのわりにはイイ線をいっている」と自ら公言している。彼らは，普通の日は，マンガを読みあさり，ステレオにかじりつき，ピアノを叩き，昔の高校生からみると，結構，優雅な生活を楽しんでいる風であるが，試験シーズンになると，二人の身辺は一変する。

彼女は，学期内のすべてのテーマを万べんなく，試験準備期間中に学び直すというオーソドックスな勉強方法で，ネジリはちまき一夜づけの緊張で，貧血騒ぎを起こすやらの，時間と追いかけっこの生活である。彼は，試験近くになると，やたらに電話がかかってくる。こちらからも頻繁に友人に電話をかける。電話で，他のクラス，去年のクラスなどの出題傾向をキャッチし，お互いに確率論的な試験の予測をし合っているのである。正確なデーターにもとづいて，その範囲内の問題点だけを暗記することが試験勉強であり，そこで得た情報をいかに正しく構成するかが試験である，と信じている。そして，二人の姫と君はいつもやり合っている。「そんな山かけ勉強じや本当の実力つかないわよ」「姉さんみたいな勉強じや，この情報化時代に間に合わないよ」

ところで，われわれは，日常どんな勉強をしているだろうか。確かに，本，レポート，研修，講演，テレビといろいろのものから，自分の能力を高めようと努めている。しかし，目や耳に入るものすべてを綿密に，見たり聞いたりしているわけではない。出版物や電波の氾濫する情報の激流を乗り切るために，やり過ごす波，乗るべき波を，意識的無意識的に選択しているわけである。

たしかに，これからの情報化社会においては情報を集め，これを正確に構成する能力がますます要求され，この能力さえあれば，断片的な情報でもそのつど適当なものを探して，知識を体系化しうる。しかし，テーマの内容も知らずに，優れた情報管理ができるとは期待できないから，コツコツと積み重ねた情報源（知識）の集大成も必要であろう。

というわけで，当家の姫君と若君の能力開発パターンは，それぞれ一面的で，両者の考え方が補ない合ってはじめて，情報化時代にふさわしい勉強ができることを，厳粛に訓示すべき段階にきている，と当家の名君は判断している次第である。

開発パターン

能力開発室　西岡　孝

他言無用

効用あったPTA役員の肩書

新潟（支）　古川慎吾

それは4年前にさかのぼる。新潟県史年表によると，〝昭和42年8月新潟，山形両県下に豪雨，死者不明137人，自衛隊4,000人出動〟と記録されており，川と名のつくものは，ほとんど氾濫決壊した，文字どおりの豪雨を生々しく記憶ししている。

配電線路の大損害は申すにおよばず，土地建物関係の被害も莫大であった。当時三条営業所の管財係をやっていたが，建物の修繕で忙しかったことを覚えている。

（その1．　事件発生）

そんな中で，S出張所隣地の地主から抗議電話があった。それは出張所の土留が崩れ，隣田に土砂が大量に流れこんだため，収穫前の稲が大損害を受けたということで，補償を要求してきたのである。

急遽現場へ馳せ参じたところ，たしかに電話で聞いた状態ではあったが，予想よりも被害は少く，土留高は1mで幅2m位の崩壊でしかなかった。補償額を胸算用しながら，地主宅へと参上する。区長であり雑貨店も経営している地主は，村では一応の顔役であり，デップリ太った赤ら顔の見るからに精力家らしい，50才すぎのオヤジさんである。

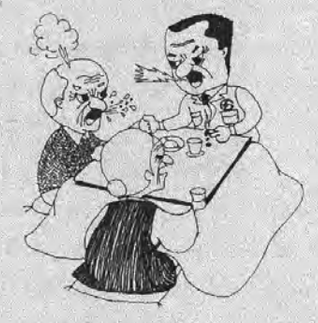
（その2．　多勢に無勢）

茶の間で恐縮しながら，補償交渉を始めた小生を前にして，物凄い見幕で被害状況の説明を始めた。口角泡を飛ばすとは，こんなことをいうのであろうか。そのうちに飯田蝶子が少し若返ったような顔をしたオカミさんもシャリシャリ出てきて，オヤジさんの援護射撃を始めたものだ。電力会社を非難するときのきまり文句の，独占事業で横暴だ云々から始まり，果ては昔，地元出張所に勤務していた社員の酷評やら，10年前に分線器使用で罰金（檀用料）をとられた話とか，イヤハヤ放言もいいところであった。

（その3．　倅さん登場）

折も折，倅さんが帰宅された。見れば何んと子供の中学校の先生ではないか。まさか先生の自宅とは知らなんだ。当時PTAの役員をしていた関係上，お互いに顔見知りだったわけである。〝ヤアヤア〟ということで思わぬところでの出合いに，驚き合った次第である。倅先生が厄介になっているPTAの役員様と知って，オヤジ夫婦とたんに態度豹変，お世辞をつかい始めたではないか。早速オカミさんに命じて茶菓子はもちろん，はては酒肴まで出てくる始末。

とどのつまりは，補償金は要らないから，現場復旧だけでよろしいとの，嬉しいお託宣となった。いやいやながら引き受けたP.T.A役員の肩書きも，とんだところで効力を発揮してくれたものだ。ひょうたんから出た駒に，一人ニヤリとして，外灯の点き始めた村を後にした。



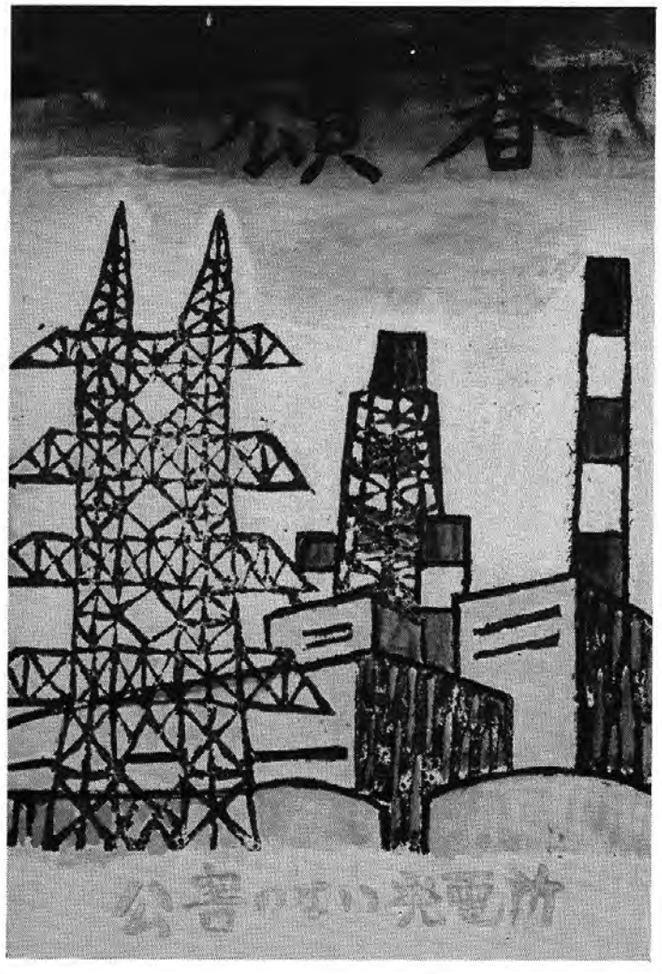
謹賀新年

年賀状 版画コンクール

—従業員の部—

応募総数	69点
金賞	1点
銀賞	2点
銅賞	3点
佳賞	5点

☆ 金賞

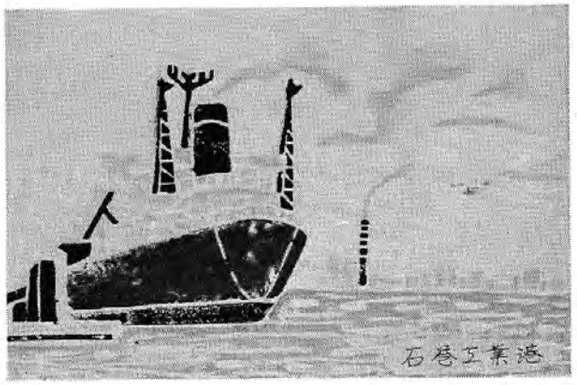


佐藤栄一　（新潟火力）

☆ 銀 賞



籠 林 一 男 （六郷出張所）

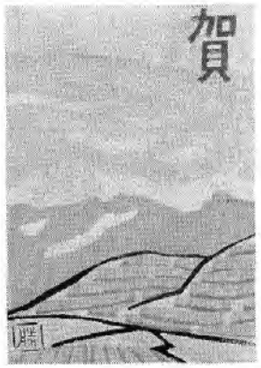


佐 藤 東士男 （石巻市）

☆ 銅 賞



浦 山 宏（東京支社）



滝 川 勝 （仙台営業所）



嶺 岸 盛 次（新潟火力）

佳 賞

下河原 一 真	（秋田火力）
下 村 清 司	（八戸火力）
森 谷 昭 一	（電力学園）
山 下 三千夫	（秋田火力）
穴 沢 光 政	（本名変電所）

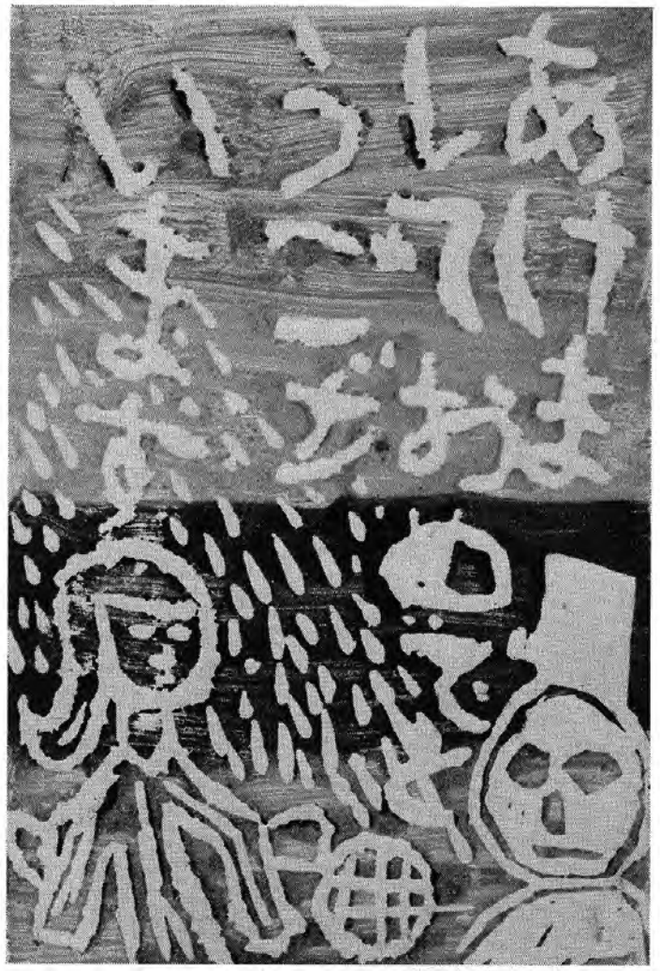
あけましておめでとう

年賀状 版画コンクール

— 家族の部 —

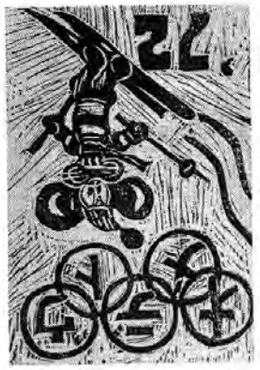
応募総数	43 点
金 賞	1 点
銀 賞	2 点
銅 賞	3 点
佳 賞	5 点

☆ 金 賞

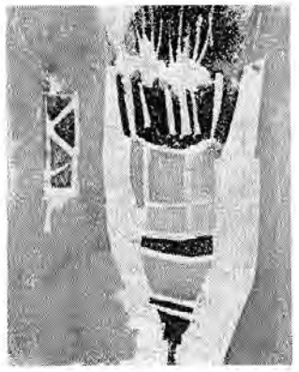


渋 谷 陽 子 （新潟市）

大 室　正（青森市）

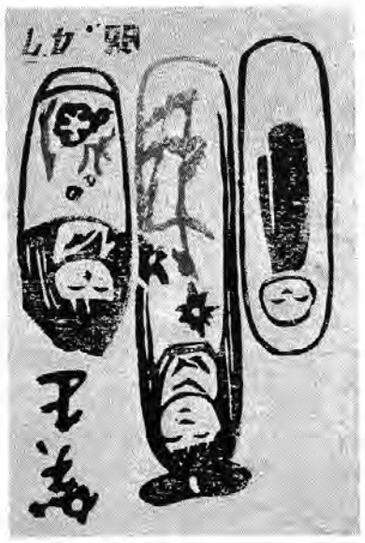


木 村　忠（山形市）



☆ 銅 賞

加 藤 と み（山形市）



☆ 銀 賞

斎 藤 俊 尚（涌王町）



庄 司 浩 康（仙台市）



佳 賞

加 藤 則 哲（山形市）
小 畑 敦 子（古川市）
津 田 真 一（仙台市）
曾 　 伸 之（新庄市）
山 下 政 之（秋田市）

読 者 の 広 場

—第137号の読後感—

喜多方(営)　佐 藤 武 夫

最も興味深く読んだのは，**能力開発のすすめ**である。社誌ばかりか，ＴＶや雑誌などでもよくとりあげられている題材なので，色々と考えるのにかっ好の時期となった。中でも「(2)戦略的アプローチでない」の部分は日頃，出張所勤務をしていて需要開発中，痛感していることで，改めて反省させられた。折角の好企画をもっと詳細に掲載して貰いたかった。

また，青森（営）の統計報告，**自動車事故による配電設備の被害**は時宜を得ていて，ある意味で大きな衝撃であった。これと併行して全社における被害状況なども取材されていたら，もっと素晴しい記事であり，われわれの反省材料にもなり得たと思う。

社誌をさらに興味深く読めるように，あるいはもっと共感をもって読めるようにするために，編集にたずさわる人々のプロフィール紹介とか，編集状況の紹介も考えたら良いのではないでしょうか。

本名(変)　田 辺 洋 一

女性電気工事士の座談会には，大いに感嘆した。立派の一言に尽きる。近年は男性でもなかなかむずかしい（特に実技）とされているのに感服した。当該職場での男性諸氏のあと押しも大変だったと思う。その声も聞きたかった。

私は会社の新聞と社誌を家へ持ち帰ることにしている。それは妻が見たいというのである。ある日妻が，私の机の中にあった一冊の社誌を見て，表紙の美しさに吸い込まれて，何の本かと読み出したのが始まりである。確かに表紙の写真の美しさはすばらしい。内容もバラエテーに飛び，興味ある記事が豊富に盛り込まれている。ぜひ家族にも一度見せるべきである。最後に私の提案，社誌



にすてきなネイムをつけてみたら，ますます愛されるものになるのではないでしょうか。

福島(保修)　山 中 忠 紀

社誌は社内の動向，方向性などを社員に広く周知をはかるという，いわば社内広報に第一の使命があることはいうまでもない。その使命がはたせるか否かは読者が抵抗なく社誌の頁を繰ることができること。親近感が持たれるか否かにある。先月号でモニターのM氏も語られているように「馴染めなく毎月パラパラめくって机の中に放りこんでいた」というのが多くの人達の偽らざる現実ではないのか？　私もその例にもれなかった。

私は以前から，横書では内容をどんなに工夫しても，学術雑誌のような感じをまぬがれない，そこに何か抵抗を感じるのではないか，当社では全面的に横書きを採用しているが，社誌ぐらい縦書きを採用してはどうかと考えていた。皆が親近感をもつことができ，社誌の使命がそれによって倍加するものなら，既定のものや観念にこだわる必要はあるまい。編集者のご検討を願う。

新庄(営)　黒 田　京

私が，私誌「東北電力」で目を通す所は，大体決まっていて，「店所報えつらん室」とか「他言無用」「東北電力をささえる」「フレッシュマーマン登場」等で，仕事の合い間や一段落したときに，ちょっと手にとって見る。しかし，どう言うわけか，始めに載っかっている「47年度経営計画の重点とその背景」なんてなると，どうも読んで見る気になれない。モニターと言う事で，これは大変と，根気よく読んで見ましたが，やはり「職場のエチケット」とか，「えつらん室」の心暖まるような話の方が，読む気を起こさせてくれます。

私にとって，社誌は，会社の経営方針や現状を知り理解する媒体としてよりも，同じ会社で働きながら顔を合わす事すらもない多くの人たちとの会話の場として，読ませて頂いています。これからも，そうした，心のかけ橋となる社誌として，成長して行ってくれる事を願います。

【座 談 会】



新しい年の安全を考える

新しい年を迎えて本年こそは健康で，災害がないようにと，みんなが真剣に考え，念じているところです。

この災害絶滅のために，46年の反省とともにあらためて「安全」を考えてみようということで，に労務，配電，工務三部門のトップに，お集まりいただき，「新しい年の安全について，いろいろ話し合っていただきました。

出 席 者

川瀬労務部長
伊藤配電部長
朝日工務部長
司会　梅津安衛生課長

昨年のヒット 福島の無災害

司会　今日は大へんお忙しいところをお集りいただき，ありがとうございます。

これから「新しい年の安全」をテーマに，日頃お考えになっていることを，自由にお話し願いたいと思います。

まず，はじめに労務部長から，昨年の災害の回顧から，お話を始めていただきましょう。

川瀬　そうですね。まず，46年度になって安全管理体制も整備され，おかげで各部門のご努力や，安全衛生月間の際の社長メッセージにみられるような，経営の安全に対する強い姿勢と相まって，災害発生数では，対前年度比較で65%までに減少しております。これは，各部門，各系列の安全管理が大分良くなってきている証しでもあって，「安全」のお世話役である労務部から，このことについては，とくにお礼を申し上げねばなりません。大分，件数では減少していますものね。

≫他言無用≪ 原稿募集!!

社誌「東北電力」≫他言無用≪欄の原稿を募ります。

これは会社業務にまつわる珍談・奇談・笑話を紹介しようというものです。あなたのユーモラスな体験談をどしどし送ってください。

要　領

題　材　会社業務にまつわる珍談・奇談など
字　数　1,000字程度（長文でも可）
送付先　企画室　広報課
締　切　毎月10日

投稿者全員に謝礼をさしあげます。

史料をたがえろ!—電気事業の歴史をしのぶ

当社は20周年記念行事の一つとして，電気事業発展の歴史を示す各種資料，機材類を収集保存し，広く社会に公開することになりました。

このため，その第一歩として，全従業員による社内社誌の記事，200名の従業員を対象に意識調査を行なった。この集約データは見るほど味のある結果がでている。そこで今月号では，これをもとに，後輩諸務をかこんで，いろいろ話し合ってもらい，それを集録してみた。世間ではとかく世代の断絶が問題視されているが，みなさんはこれをどう受けとめているだろうか。お互いの世代を理解するご助にされば幸いだ。

新

春にはだれしもが，新しい気持をもつものだ。考えること，やることすべてが，その年の第一歩である。社誌もうとにも考える社内報」として，親しまれ，考える社誌づくりをめざして，新たな気持で編集していきたい。

（斎　藤）

≪建設的な質問・意見・要望を求めます≫

社誌の中に「みんなの目」欄を常設しています。会社業務について質問・建設的な意見・明るい職場づくりのための要望など，どしどしお寄せください。

字　数　400字以内
締　切　毎月10日
送付先　企画室　広報課

○ 署名必要とするものは，主管個所に回付し，回答を掲載します。
○ 他課・所または他人の中傷・批判はお断りいたします。
○ 記名を原則としますが，必要に応じて匿名も認めます。「匿名希望」と朱書してください。
○ 採用分には記念品を贈ります。

1. 電気事業に関するもの

電気事業発展史上貴重な資料となるもので，次のようなもの

2. 電気利用に関するもの

（例）会社などの設立趣意書・定款・辞令。

3. 電気功労者に関するもの

電気利用の範囲が拡大されて行く道程を示すもの

今日の電気事業を発展させるため努力した功労者に関する史料。

4. そ の 他

電気・電気事業に直接間接関係あるもの

（例）電気以前の灯具類。



川瀬労務部長



朝日工務部長



伊藤配電部長

司会　はい，どうもありがとうございます。

つぎに，配電部長から，新しい年の安全に対して決意といったところを。

伊藤　新しい年の安全といいましても，結局46年の実績をしっかりふまえて，安全の基本線のうえにのって進めていくことでしょう。先般の配電課長会議は一日中，安全だけをテーマにしたものですが，各店所の努力している中で，とくに福島での「災害ゼロ」は，いったいどういうことなのかと，話し合いました。結局，福島の安全に取り組む姿勢・行動が，より以上に積極的なのですね。「安全」を知識として，頭の中に留めるだけでなく，日常仕事に生かせるよう体に覚えこませることに，一生懸命だったのです。そのため，管理職はひんぱんに現場に出て，いわゆる陣頭指揮をすることで，チエックする機会を数多くもったこと。そして，またそれを素直に受け入れ，レベルアップと共に，ほんとうに自分のものにしたことなのですね。

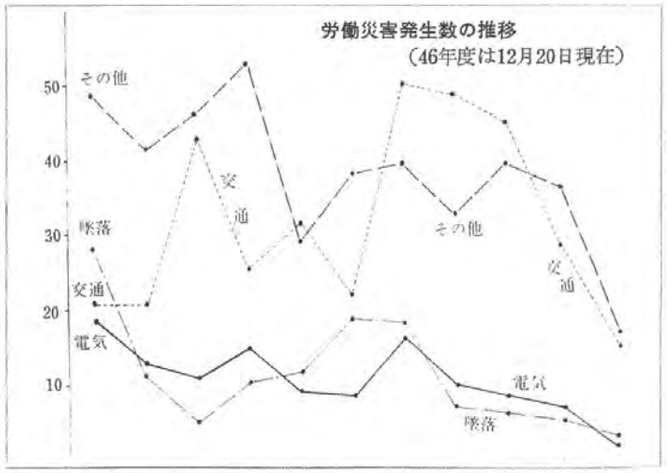
司会　管理職もエライが，みんなも良くやっていますものね。

川瀬　最近，各所，各部門でおやりになっていることに変ってきたものを感じます。たとえば，災害がでると従来は現象面の分析にのみ，力が入っていたようでしたが，最近は背景というか，客観的条件をも問題にしてきて，事故報告などからも，それがうかがえます。このことは昨年の成果の一つだと思います。

安全の土壌づくりが要

司会　その他に，昨年の実績から何かお気付きの点はございませんでしょうか。工務部長からお話しください。

朝日　昨年の災害には，仕事中のものより，前後のものや「その他」



年度 / 種類別	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46
電気	19	12	10	14	9	8	16	9	8	6	4
交通	21	21	42	24	31	22	49	47	44	28	15
墜落	27	11	5	10	11	19	18	7	6	5	5
その他	48	31	34	52	29	36	39	33	38	35	16
計	115	75	91	100	80	85	122	96	96	74	40



梅津安全衛生課長

災害が相変らず多い。安全は「仕事とともにあり」というが，「生活とともにあり」いう，24時間の安全生活まで，拡げるべきだと思います。

川瀬　それは，昨年の安全衛生月間の社長メッセージにもございましたね。「災害の多くが，戸を閉めるとき指を挟むなど，軽易な作業からもみられる。これは安全態度が生活体験の中に定着していないことである」と，自己啓発とともに安全態度の確立を申されていました。

朝日　日常生活で，不安全行為をやっていて，会社の仕事のときばかり安全にやろうとしたって，それはムリというものですからね。

伊藤　「安全は生活とともにあり」という，格調の高い線まで引き上げることは当然だけれど，まだ，そこまでいっていないところもあるので，力の入れかたですが，足もとから，まずしっかり固めなければならぬと思いますよ。

朝日　それは，格調云々ではなく，安全態度を日常生活から，育てていきたいということです。

司会　昨年，発生した「その他」災害は，全社大会の野球の予選でアキレス腱を切った。駅の階段で足を滑べらせて受傷した。蜂に襲われたといった内容です。また，45年に階段から滑った事故など，本店だけでも5件もの女子の災害がありましたが，昨年は発生ゼロでした。

朝日　それは，みんな「生活」の中の災害ですよ。そこで生活づくりというか，土壌づくりが大事ですね。交差点右よし，左よし，胴綱よしが自然にいえる職場づくりを，管理職はもっと目を向け意を注ぐべきです。大へんでしょうが。

伊藤　福島では，それを田島災害以来，わずか1年でやったのですから。それにはまず，管理職は忙しいだろうけれど，みんなと接触する機会，頻度をあげることですね。それがムード，土壌づくりに大いに役立つはずですよ。

朝日　そうですね。土壌ができていないと単独行動の際に，不安全行為をやってしまいます。

伊藤　災害のほとんどは，単独行動のときでしょう。究明も単なるテクニックよりも，よって来たる土壌の究明，検討が大切だと思います。

川瀬　土壌，ムードづくりはほんとうに大切です。それが安全管理の基本でもございましょう。土壌から生まれ育てる職場規律も，管理職のリーダーシップとともに，みんなの努力が必要ですし，人間関係の大事な点も，そこにありますね。

朝日　安全は道徳と同じようなもので，知っているだけでは意味がなく実行することです。たとえば，「老人，婦人に席を譲る」ことの良いことはわかっていても，それをしなければ知っていないと同じ。それをアッサリできるような職場ムードにしておくことが大切です。

司会　習慣化することでしょうか。福島では，T.B.Mにしても，いかにやるか，やらせるかの段階ではなく，仕事の中にスッカリとけこんでしまったのですからね。

朝日　仕事を「安全」ですべきか，「能率」ですべきかなどといっているうちはダメで，仕事即安全なんですね，もっとも安全を抜いたらサーカスだ。私は会社はサーカスを求めてはいないといっています。安全大会をやっていれば，災害は起きないなどと，居眠り管理職がいたら大変だ。

交通安全はテクニックの向上

司会　昨年，目立ったことに交通災害で，バイク災害が大分減少したことです。配電系列が，鈴鹿に行って猛訓練をやった成果でもあるようです。

川瀬　交通災害といえば，免許証をとったからすぐ運転できると思っている人が多いようですね。鈴鹿

受講者の感想にも，従来は車に乗せられていた。それが訓練をうけ初めて，運転している気持ちになったといっている。

伊藤　鈴鹿に行って，前ブレーキの使い方を初めて教えられたといっている。そうすると従来の教え方，覚え方に私は大分疑問を感じましたね。営業所などではおまわりさんをよんで，ずいぶん訓練を積んでいたようでしたけれど。

司会　法規を守れとか，車をよく点検整備せよということで，従来は安全運転テクニックの面までは，進まなかったようです。

いろいろある車種

川瀬　安全技術や車のメカニズムが，わかっていないから，せっかく良い車をもっても，十分利用しきれないでいる。だから事故につながる。それに当社では，日産，トヨタ，三菱，スズキ，ホンダなどなんでもありで，構造の異なるこれだけの車種を乗りこなすのは大変ですね。

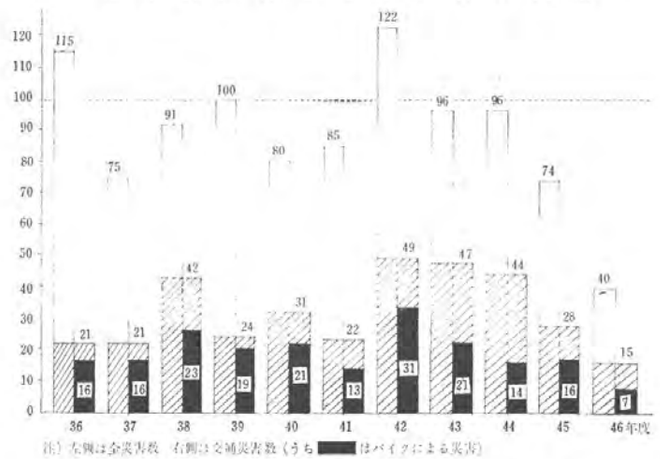
司会　46年度から，全社的に社内運転適性検査に合格しないと，いくら免許証を持っていても，会社の車は運転させないことになりました。

川瀬　不合格者はいるのですか。



交通災害の絶滅を！

全労働災害と交通災害の比較



注）左側は全災害数　右側は交通災害数（うち ■ はバイクによる災害）

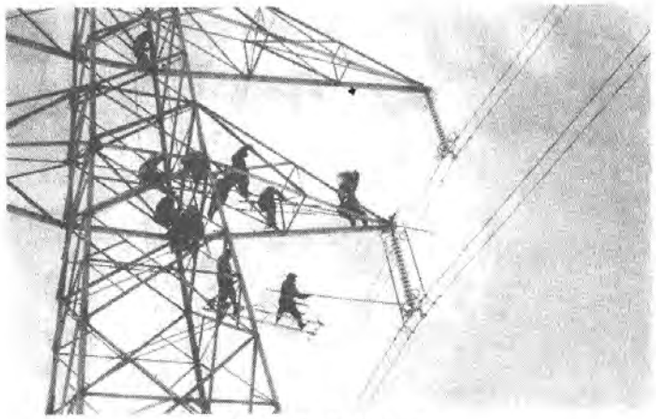
司会　おりますよ。

川瀬　それだけ危険だったことになりますね。

伊藤　メーカー統一をはかれという要望は，確か3つの営業所で強かったと思いますよ。

司会　どこの営業所にも，あるようですね，全社1メーカーが理想でしょうが，それができないなら，せめて営業所単位ぐらいにメーカーの統一をしたら……。

川瀬　それは，異なる車種をチョビチョビ買うよりも，みんなの求めるものを一本で購入したら値段も下がるし，また車でもベンチでも，自分の仕事の手足でしょう。手足に不満や不安がないようにしないといけないですね。



無災害を期して

伊藤　そうですよ，不信をもって車に乗っているのでは大へんです。なんでも購入のときは値段もさることながら，安全面が中心でなくてはいけませんね。

朝日　石川島重工では，購買担当にセフティーエンジニヤを置いてから，事故が激減したという話をきいたことがあります。安全は，資材購入や設計の段階から，安全ファクターをいれて進めることが大事でしょう。

管理職は裸でぶつかれ

司会　つぎに職場規律に関連してお話し下さい。

朝日　以前は自分の管内で起きた災害を知らない職場があったかと思うと，よその災害をいち早くつかんで討議して，対策まで考えている職場もあったりしたが，この頃はそんなことはないでしょう。

川瀬　確かに職場によっては大分ムード，気風が違いますね。この気風や感情的ムードというものは，職場規律をつくるうえでの基盤となりますから極めて大切です。そして，上に立つ者の人格というか，誠実さ，愛情が根底にある毅然とした態度からでてくる人間的なものが，大きく左右すると思います。

朝日　全人格を露呈しないことには，部下をひっぱってはいけない。要するに裸の人間になることなのでしょうね。

伊藤　とくに管理職には，判断する努力，積極的な意欲，行動が必要でしょうね。〝よきにはからえ〟だけでは，しっかりした職場規律もなにもできませんよ。

三部長の健康法

司会　最後に，安全であるためには，常に健康でなければなりません。激務にあるみなさんが，健康上，日頃どんな点に留意されておられるか，ご紹介ください。

伊藤　肉体的なものは，もちろん，精神的面からの影響も大きいので，常に気分の転換をはかるようにして，家にいるときはつとめて仕事のことは忘れるようにしているのですが……。

朝日　私は幸い健康に恵まれており，その健康をいかに維持するかに気を配っています。でも，昨年は禁煙だけはできなかったね。今年こそはなんとか実現したいと思っています。

司会　煙草をやめることはつらいでしょうが，おやめになると私もつけているこの「断煙サークル」のネクタイピンを，安全衛生課より差し上げます。

川瀬　禁煙することには，大分強い意志が必要のようですね。

　夜が遅かったりするものですから，健康法といいましても，その日一日の体調を整える意味で，朝は6時から6時半に起床，そして30分，散歩や体操をしたり，ときには朝風呂に入ったりして，条件調整をやって，一日をスタートするようにしています。

司会　なかなか面白い話や，有益なお話をいただきまして，ありがとうございました。

信頼感あふれる明るい職場
独創的な安全行動

佐沼営業所

幻想的な水蓮の花と，瓢湖につぐ白鳥飛来の地として著名な伊豆沼を管内にもつ佐沼営業所（小川昭六所長以下105名）の〝安全〟の歴史を探ねると，まさに，その自然，人情の豊かさに支えられた栄光と共に真摯な努力の連続であった。

すなわち，栄光とは38年以来，努力・進歩・優良賞と続く労働基準局長表彰なのである。

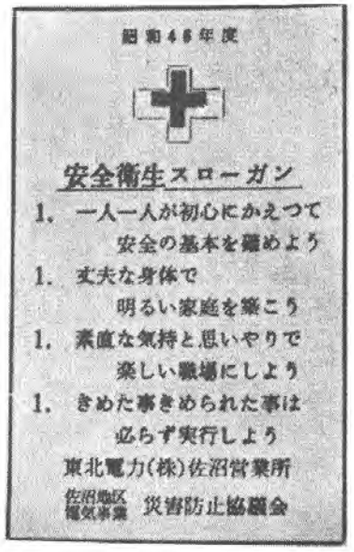
しかし，それは44年6月に発生した第三者による交通災害のため，200万時間無災害達成を目前にして夢は破れたのであった。と同時に交通禍が，この平和な地に現実のものとして厳しく迫ってきたことについて，以来安全確保に一そう真剣味が加わり，工夫と共にキメ細かな努力が続けられてきたのである。

✚素直な気持と思いやり

営業所の朝は，20分に及ぶ安全朝会，ラジオ体操，そして，ときには外部の整備士によるマンネリ防止の仕業点検や，安全の誓いと，右の写真でみられるようなスローガンが力強く斉唱される。

この異色のスローガンも，「安全は，自分の身は自分で守るという本人の意欲が第一。そして，相互信頼に満ちた明るい職場こそが基盤だし，そのため，いつでも，どこでも，誰でも話し合い，注意し合える人間関係，職場規律，一体感が大切」と言う小川所長の話をきいて，成程と思う。

スローガンにある「素直な気持ちと思いやりで，楽しい職場にしよう」とは，独特の佐沼の気風が滲み出ていて好ましい職場規律だと痛感する。



✚山びこ運動で
規律ある作業

ここでは，車両運行時に安全ベルトを締めないと決して発進しないし発進させない。降車時には，そのベルトをシートの上に組ませてから降りる。走行中は誰も煙草を吸わない。ドアは，一呼吸おいてから開閉するなど，交通災害防止の活動はキメ細かい。さらに，自家用車をもつ30名で組織する「愛車会」は，よくまとまっていて，事故分析，技術研究等ばかりでなく，標識清掃や補修の労力奉仕も時折りやって，警察からもいたく感謝されているとか。

また，配電作業の際に実行されているものに，「山びこ運動」と称されるものがある。

「ねらいは自己呼称の徹底です。発声応答確認するところから名付けられた」と岩城配電課長は話す。この結果，自己の確認はもちろん，自然と作業に節度が生まれ，チームプレーの円滑な推進に大へん役立っているという。

また最近，「単独作業の際のT.B.M」に力を入れ，〝自問自答〟の徹底に努めている。そして，それらが全員で話し合って決めたルールであり，自ら守る創造的安全意欲の現われでもあるだけに，その実行には少しの無理もない。

さらに，「成否，安全やり易く」をモットーに〝考えた作業〟にみんなで努めている。「測定桿をバイクに取付ける装置」，「上部一本継柱時の作業を安全容易にする金具」など，改善提案で優賞を獲得した数々の発明考案は，絶えざる問題提起と，みんなでそれを解決する独創的な職場のムードの現われでもある。


バイクに取付けた測定桿

✚労使一体ですすむ
真剣な安全対策

この職場訪問で，たまたま労働組合をのぞくと，冬期安全のポスターを執行委員全員が，汗だくで一生懸命作成中であった。


無災害を期して，事故検討会

その見事な構図と共に，まさに労使一体の安全確保に取組む真剣な姿を，まのあたりに見たのである。

そして，あらためて，所長室に大書して貼り出されている「スマートで，目先きがきいて，きちょうめん，負けじ魂これぞ佐沼」の気力に満ちた所風を心強く感じ，今後一そうの安全推進を祈念しながら辞したのである。

いかもの作り

安全衛生課長　梅津正志

人は見かけによらないものなのか，どうか，私が趣味の一つに日曜大工をあげると，「へェー，君がねェ，人は見かけによらないものだねェ」と，よく言われる。日曜大工からうけるイメージを，その人はどうとっているのか判らないが，どうも私のようなガラッパチには，似合いそうもないものらしいことは確かである。

器用，根気，緻密，家庭サービス等々，なるほどあげてみると，みな私には縁遠いものばかりである。それでも日曜大工は，私の趣味の一つであることには間違いない。

創造する悦びなどというほど，立派なものではないが，欲しい物があっても，金が無くて買えないから仕方なく自分で作れないかと，アレコレ工夫してみて，作る楽しみを味わっているだけである。これまで作ったもので，まともなものは机，回転椅子，棚等の家具類や，大きなところで物置，車庫，池などである。だが，こんな女房に褒められそうなものの他に，随分と消えていった実益を兼ねない無益ないかものがある。最近こそ電気温水器などという便利なものが出てきたが，あの風呂の燃料の薪割りだけは苦労させられた。私の日曜大工の第一号とも言えるのは，この薪割りの苦労を，少しでも軽くするため，例の太陽熱利用のタンクの製作と据付けであった。

17年も前のことなので，もちろんタンクもトタンの手作りで，これを社宅の屋根の勾配に沿って据付け，やっと満水したら水圧のため，氷裏のように膨れあがって，最初は見事に失敗したことを覚えている。屋根のヤグラを水平に組み直して，これも自作の水量自動報知器などを取付けて，得意がったこともあったが，転勤するたびに社宅の屋根にヤグラを組むのが大変だった。タンクもその後ビニールの既製品に替えたが，この太陽熱利用温水装置には，それでもかれこれ10年位お世話になった。

鯨釣り用一人乗り釣舟もいかものであった。舟とよべるかどうかは分らないが，パンク修理屋から特殊車両用のデカイ古チューブを譲って貰って，丸型の底板をロープでチューブにゆわえつけ，その外周を農業用ビニールの大風呂敷ですっぽり覆ったものである。これに廃品になった特高のピン碍子を錘りにして，短かい竹竿に板切れを付けた櫂で，のたりのたりする夏の日本海に漕ぎ出して，一日中のんびりと鰯を釣ったものである。

その間にスキーのストックも毎年一本は必ず紛失するので何本か作ったが，手製のストックまで失くしてしまうので，我ながらあきれたことがある。

スキーと言えばあの自動車の屋根につけて，スキーの運搬用にするキャリヤも四枚の細長い板で枠を作り，スポンジをクッションにして，屋根にゴム紐で固定したものを作ったことがあった。最初のわが家の中古車には，ちょうど似合いのもので一冬はもった。その後，いろいろ作ったが46年のいかものには，池の水車とゴルフのパターがある。

ところで，日曜大工で目的のものを上手に作るコツは，どんな簡単なものでもキチンとした設計をやり，整理された仕事場環境で工具の性能を十分発揮させ，仕上げを急がないことである。

私には長い間の経験から得たコツだが，安全作業の四段階で言われていることに通じている。そして，47年の全社の安全管理も，この要領で目的を達成したいと新年に当たって感じている。

ウインタースポーツはこんな風に楽しもう！

東北の山々には雪化粧がみられ，ウインタースポーツのシーズンになりました。ウインタースポーツの華は，なんといっても，スキー・スケートです。とくにこの冬は札幌で冬期オリンピックが，開かれることなどからスキー・スケート人口も増えています。

現在，スキー人口は600～800万人ともいわれ，スキーやスケートは大衆化されてきた反面，残念なことに愛好者の増加に比例し問題になるのが，スキー・スケートによる傷害事故です。

スキーヤー・スケーターの受ける傷害の直接の原因は，自己転倒や他人または障害物との衝突で，外傷の種類も捻挫・打撲・切挫創・骨折が多く，外傷の種類が複雑化し重症例も多くみられます。

また，受傷者の約70%が初心者か初級程度の人に多く，ルールやマナーあるいは基礎技術がいかに大切であるかがわかります。

それではスキーやスケートを安全に，楽しくやるにはどんな点に注意したらよいでしょうか。

※ ルールを守ろう ※

ルールやマナーはスキーヤーやスケーター同士の問題だけでなく，事故を防止するためのものでもあり，上級者や先輩によく指導してもらい，ルールやマナーを身につけ，守ることがまず第一です。

※ 気候条件を知ろう ※

冬山はとくに気候の変化が著しいものです。地理的条件や外界の悪条件などスキー・スケート場も事前に調査し，情報をキャッチしておくことも忘れてはなりません。

※ 体調はシーズンオフから ※

スキーなどは非常に体力を使うスポーツです。シーズン前から十分なトレーニングで基礎体力を作り，足腰の筋肉を強くしておくこと。また競技前の準備運動は筋肉を柔軟にし運動神経の調整をします。

※ 日本人は回復がおそい ※

疲労と傷害の関係は重要な問題です。よく外人に較べて日本人は疲労回復がおそいといわれますが，これは食生活の関係にもよるものであり，肉・魚・卵・牛乳・野菜や休憩を十分とることです。

※ 用具の点検と調節を怠るな ※

用具の点検・調節は事故防止には欠かせないものです。構造の理解と用具の調節をシーズン前から準備しておくこと。

※ 用具，服装は正しく ※

用具や服装は，目的に添ったものを正しく利用したいものです。つまりキチンとしたかっこうです。そして天候，気温，運動量によって，いつも替えられるくらいの余裕がほしいものです。

とくに用具については，初心者の方は専門家に相談するなどし，自分に合ったものを選ぶことです。

※ 自分の技術にあった滑り方を ※

スキー・スケートは，みんなが愛し楽しむためにやっています。いいところを見せようという虚栄心やコントロールもできないのに，スピードを出すなどは危険につながります。自分の技術に応じた滑り方をしたいものです。



まず準備体操を！

以上一般的な注意事項について述べましたが，とくに初心者などでスキー・スケートのコントロールができないため，人ごみの中に突込みエッジやスケートあるいはストックが凶器に早変りした例も多くみられます。事故は起してからでは遅く，ちょっした注意が身を守ります。

しかし，不幸にして外傷を受けた場合には，医師の治療を受け完全に治すことが大事ですが，医師にかかるまでの，応急手当について触れてみます。

もし怪我をしたら（応急処置）

捻　　挫

関節をくじいたもので，骨に傷のないものが捻挫です。

すぐ氷のうや湿布薬（ゼノール，ローテルなど）で湿布します。もちろん，局部安静が大切で，痛みや腫れが強いときはバンソーコーや副木で固定します。また，揉んだり引っぱったり，不必要な刺激ははれを強くします。

捻挫は正しく治療しないと再発の恐れがありますので，医師の診察を受けること。

骨　　折

痛みをやわらげるには，まず骨折した部分を副木等で固定することです。骨折が開放性骨折であれば，ガーゼや包帯でおおい，バイ菌の入らないようにすることが第一，そのあと静かに固定します。

なお，スキーや靴を無理に脱がせようとして，悪化させることがあるので注意すること。

頭 部 外 傷

頭部外傷は脳に損傷があるかが問題ですが，どんな場合であっても安静にし，必要以上に動かさず，運搬には慎重に行ない，一刻も早く専門医の診察を受けること。簡単に考え，元気そうだから大丈夫だろうと思っていると，後になって重大な結果を招くことにもなります。

凍　　傷

手足など凍冷にかかったときは，締めつけているものを取り除き，急にストーブや暖炉で温めず，生ぬるい湯で凍結をとかし，感覚がもどってきたなら軽い運動やマッサージを始めます。あとは，清潔なガーゼや救急包帯で包んでおきます。また，暖かいコーヒーは全身の血液循環をよくさせます。

打　撲　傷

外側に傷がなくとも内部で出血などがおこっていることもありますので，医師の診察を受けることです。手足などで軽い打撲の場合は，冷湿布をします。

切・擦 過 傷

開放性の傷は感染防止が大切です。傷の中に泥や異物を石けんを使ってよく洗い流し，ガーゼやバンソーコーなどを当てておきます。なお，深い傷は出来るだけ早く医師の手当を受けること。

よく，スポーツでからだを鍛えるとか，運動すれば丈夫になるなどといわれますが，たしかにスポーツをやることによって抵抗力がたかまり病気にかかりにくくなったり，またかかってもなおりが早いことはありますが，スポーツマンであっても病気にはかかります。ルールやエチケットを守り，この冬は安全で楽しいスキー・スケートをやろうではありませんか。

冬季の気象条件を考えた安全運転を

気象条件をよく知ろう

どんなに文明が進んだ今日でも，人の力で天候を左右することはできない。ところが，冬季の交通事故を分析してみると，積雪など気象的悪条件が要因となっているものが，かなりのウェートを占めている。

だからといって，事故の責任を天候に負わせることはできない。天候そのものが事故を起こしたわけではなく，天候の状況に応じた運転をすることを怠ったことに問題がある。

冬季は，路面の凍結などに加えウインドガラスに氷がついたり，水蒸気で曇ったり，みぞれや雪が吹きつけたり，また吹雪などのため運転者の視野が妨げられ，車の運転は最悪の状態になる。

また，運転者ばかりでなく，歩行者にも同じような影響を与える。湿雪には傘をさしたりするときもあるし，吹雪けば外套の襟を立てるどころではなく，すっぽり頭から覆わねばならなくなり，しばし立往生して自動車が近づいても見えなかったり，聞こえなかったりする。

さらに，冬は指先や足がかじかんで思うように動作ができなくなったり，強風が吹くとあおられて，車の運転が思うようにできなくなったりする。

このような冬季の気象的悪条件に対処するためにも次のことに留意し，これを必ず守って，冬季交通事故の絶滅をはかっていこう。

これだけは守ろう

◇積雪や凍結路面を走行するときは，チェーンをつけても過信することなく，普段よりスピードを落とし，車間距離を十分確保し，どんな緊急事態が起っても，安全に対処できるよう，慎重な運転をすること。

◇ウィンドシールドやガラスに，雪が積ったり水滴がたまったりしたときは，車を道路わきに止めてから拭い取ること。決して走りながらやってはならない。

◇天候が悪いときは，どの車の運転者も歩行者も，同じような悪い条件とたたかっているということを十分に心に入れて，譲ってやるということを第一に心がけること。

◇積雪や凍結路での急ハンドル，急発進，急加速，急制動等はスリップの原因となるので絶対やめること。チェーンをつけたから……といっても，過信は禁もつです。

万一，スリップした場合は，あわてずに次のことに注意すること。

★ブレーキをきかせると，かえってスリップするから，あわててブレーキペダルを踏まないこと。

★タイヤの粘着力をつけるため，スリップした方向にハンドルを切る。

★クラッチを切らないで，エンジンブレーキを使用すること。

★アクセルを急に戻さないこと。スリップを助長する結果となるので注意を要す。

私の体験

ヤセガマンもほどほどに

宮城（支）古川（営）
配電二係　遊佐孝男

その日，私達直轄３班６名は，田尻出張所管内の集中巡視に，出張所員３名と共に従事していました。

この作業は，日常の定期巡視を，より精度の高いものにするため，２人１組となって一本ずつ昇柱し，碍子の亀裂の有無，電線劣化の状態などを点検していくのです。

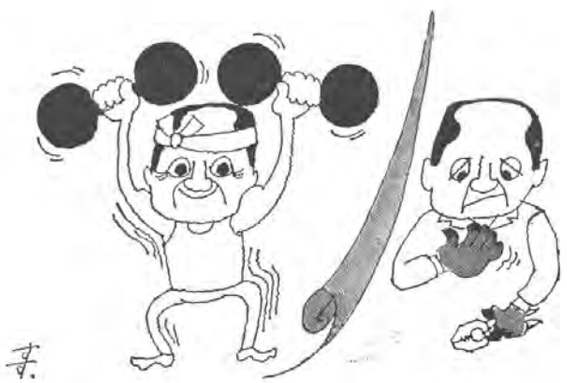
私は，後輩の山口君と組み，点検方法やポイントを説明しながら，彼と交互に昇柱していき，今日の点検予定柱が，あますところ６本というところで，私が点検を終え，胴綱をナス環にかけ，一歩降柱しようとした瞬間，昇柱器の爪がはずれ「ズズー」と２m程も滑りおちてしまったのです。

ケガは，夢中ですがりついた電柱のササクレで，手首を多少切った程度ですみました。

その主な原因は，３点支持による正しい動作の欠如と思われますが，それというのも昨日の日曜日に，友人のバーベルで〝力くらべ〟をやりすぎ，腕や足腰の筋肉の痛みで正しい降柱動作の，できなかったことだと思われるのです。

しかし，遊びすぎて満足な仕事ができないとは，ＴＢＭの時も言えず，ましてや山口君にはだらしがない，とでも思われはしないだろうかなどと思うあまり，そのまま作業についてしまったのです。

もの珍しさに，無理に体を使ったりすることは案外あるのではないでしょうか。私はそれ以来，すべてに十分な準備と，やせがまんをしない，ことなどに十分心がけ，若さにおぼれて他人に迷惑をかけないよう自分をいましめ，安全に取り組んでいます。



力くらべもほどほどに

用語・新語

公害防止管理者試験

ことし６月成立した「特定工場における公害防止組織の整備に関する法律」によって，大気汚染，水質汚濁，騒音の発生源となる工場では，47年９月から「公害防止管理者」を設けなければならないことが義務づけられた。きびしい国家試験によって，公害防止管理者の有資格者をつくり，公害を発生源でおさえようという通産省のねらいだが，防止管理者の設置をしなければならぬ企業の数は，鉄鋼，電力，石油化学，石油精製，金属工業，セメント業を中心に，全国で約１万５千工場あるという。公害防止管理者の資格をとっておくと，企業内での地位が安定するし，また中小企業から大企業へ移る機会をつかむ可能性もあり，ドル・ショックで就職に不安感を持つ学生が，採用試験の場合の武器として有資格者になっておこうとするなどの傾向もあって，先日行なわれた第１回の試験では，予想の６倍の11万６千人が受験した。これはまた企業に公害防止体制確立の必要が痛感されてきた証拠といえよう。

用語・新語

ふろしき運動

ノーパック，ノー包装運動に関連して出てきた。過剰包装を抑制するのはもちろんだが，正常な包装でも，たとえば包み紙などはゴミになるだけ。それなら包み紙なしで，ふろしきで包めば，さらにゴミが少なくなるだろうというわけではじまった。ハンドバックやポケットのなかにふろしきを入れて外出しようという運動で，ふろしきなら，たためば小さくなり，広げればかなりの大きさのものでも包める。外国でも注目されているふろしきのよさを見直そうというわけだ。ふろしきは，最近，合繊ものがほとんどで，色も鮮やかだし，模様にも近代的なものがふえている。１枚もっていれば，風の強い日や雨の日は，ネッカチーフのようにも使える。そんなところから，ただ包むものとしてだけでなくて，ふろしきをアクセサリとして使う方法，ブラウスのように使う工夫なども取上げられ，ちょっとしたふろしきブームが起こっている。リバイバルの時代だ。

用語・新語

福祉広告

自社の製品をストレートに宣伝することを控えて，そのかわりに現代の社会の中でわれわれが置かれている問題を考えたり，役に立つ情報を提供する広告がふえてきた。商品名を目や耳にたたきこもうとする連呼型の広告も相変らず続いているが，それを避けて福祉型の広告をするのは大企業に多く，企業や製品に対するイメージ・アップの点で連呼型よりは大きな効果がある。福祉広告によって品格のある企業の印象を強める。企業が商品を売ることだけに汲々としているのではなく，社会に役立ち，利益の還元をもしているとのイメージを与えるから，この広告の利点は大きい。新聞・テレビによるものばかりでなく，大企業は消費者向けに定期的に小冊子を発行して配布し，自社の広告を一切出さず，たとえば食品関係の企業なら，家庭向けの食品科学の記事や趣味，教育，家事の問題を内容に盛る，といった傾向も強まった。福祉型ＰＲは広告界の主流派になると見る人もいる。

用語・新語

赤字国債

来年度の予算編成は，不況による税収入の減少，不況対策のための財政規模拡大という矛盾する要素を含んでいる。景気を刺激するためには公共事業を拡大しなければならないが，その財源にあてるための国債発行は，いわゆる建設国債に限られる。この建設国債は財政法第４条第１項のただし書き（つまり，第一項は原則として国債の発行は禁止するが，公共事業費，出資金および貸付金の財源については国会の議決を経た金額の範囲内で発行できるというただし書きがある）で発行を認められているので，いわゆる赤字国債ではない。しかし，公共事業以外の歳出をまかなうため一般会計の歳入不足を補う国債の発行をする場合は，赤字国債といっている。赤字国債を発行するためには特別の立法措置を必要とする，というのが例である。赤字国債の発行は，ややもすると歯止めがなくなるので，インフレを激化させやすいという批判が強いが，不況が深刻な場合はその批判はあたらない。



仕事に生きる女性かな？

北条啓子さん紹介

- 盛岡営業所庶務課労務係勤務
- 盛岡第二高校を卒業して，42年4月入社
- 健康で，いつも明るく，まわりの人を楽しくさせるムードあり。
- センス，スタイル抜群の近代的美人（したがって男性の人気も抜群）
- ただいま意中の人がいるかどうかは不明。

楽しく仕事を！

福本　新年早々，あらたまってインタビューなんていうと，どうもカタくなっちゃうね。

美人を前にするととくに。（笑）

北条　ほんとですね。私もです。

福本　入社5年目のようですが，その間いろいろつらかったこと，楽しかったことなどあったと思いますが？

北条　いつも楽しいことばかりで。（笑）

つらかったことといえば，入社2年目で給与事務の機械化の時に，担当が私1人だったのですよ。それでうまくできるか，すごく不安でしたが，どうにかやりとげることができました。一生懸命やれば何でもできるものですね。

福本　そうすると，それを経験したことによって，仕事に対する自信がでてきたということにもなるし，また誰でもそういう過程を経て，立派に成長していくものだと思いますね。

北条　そうですね。

福本　仕事をしていて，サラリーマンということをどう感じますか？

北条　ほんとうはあまり好きじゃないんですよ。（笑）時々，サラリーマンの中で，自分の仕事に対して，生きがいを感じている人がどれ位いるのか，疑問に思うことがあります。生きがいを感じれるような仕事が好きです。

福本　たしかに仕事に生きがいをもつということは，非常に大切なことだと思います。また，与えられた環境の中で，ベストをつくすことも，忘れてはならないことだと思います。

北条　はい！これからも頑張ります。（笑）

福本　ところで家族構成は？

北条　父，母，弟と私の4人家族です。

福本　ということは，長女ですね。どおりで，しっかりしていると思った。

北条　まあ。（笑）

福本　つきなみな質問ですが，趣味は？

北条　何でもやってみたい方なので……。生け花かな。初めは花嫁修業みたいなつもりで習っていましたが，最近楽しくなって。

福本　会社でならっているのですか？

インタビュアー紹介



福本良介
所　属　岩手支店支店長室
生年月日　昭和18年11月8日
入社月日　昭和37年4月1日
現　況　妻あり，子供，借金，貯金いずれもなし。



まずベストをつくすこと

北条　いいえ，会社でやると月謝を払わなくてもいいから，ついサボリ勝ちになるので。（笑）

福本　生け花のほかに好きなことは？

北条　自然が大好きです。暇をみつけては，山歩きや旅行をしてます。だから自然はみんなで大事にしてほしいし，開発の名のもとに，いたずらに破壊してほしくないですね。おねがいします。

福本　まったくその通り，じゃ，すぐに環境庁長官にお願いしなくては。（笑）これからいってみたいところは？

北条　萩，長崎とか明治維新の舞台の歴史探訪です。それから外国の寺院，宮殿めぐりなんかしてみたいですね。でも夢です。

福本　おお，すごい。今までもいろんな所に行ったようだし，外国にも，ということになれば，新婚旅行の前に，みな歩いてしまうね。（笑）

北条　そしたら，どこにいったらいいでしょうね？

歴史物が好き

福本　本をよく読んでいるようですが？

北条　このごろは，司馬遼太郎の歴史小説にこっています。

福本　何か得るところがありましたか？

北条　歴史物は，なにしろおもしろいし，若者の生き方を学ぶ勉強にもなります。幕末から維新にかけての若者はいいですね。純粋で，情熱があって……。

福本　若い人だけですか？

北条　興味あるのは若い人だけ。あとはいつになっても同じじゃないかしら。（笑）

福本　5年目というと2×才だと思うんですが，ボチボチ結婚についても……。

北条　そうそう，2×才です。（笑）同級生で結婚している人もいるので，ぼくぜんとは考えますが，まだピンときませんね。マイペースでいきます。

向上心のある男性が…

福本　それでは理想の男性像は？

北条　酒と麻雀と読む本が，週刊誌だけという人はいやです。向上心のある，仕事をバリバリ……という人がいいです。

福本　そうすると向上心があれば，酒をのんだり，麻雀をしたりしてもいいわけだ。これでいくらかすくわれるね。（笑）会社の男性はどうですか？

北条　みんないい人ばかりです。でも仕事を通してみるせいか，あまり意識したことはないんです。

福本　じゃ，会社の男性は積極的にアプローチしてみる必要がありそうですね。

北条　お待ちしております。（笑）

福本　自分について，日頃感じていることは？

北条　私って子供っぽいんです。だから少し大人にならなくっては。

福本　将来の希望は？

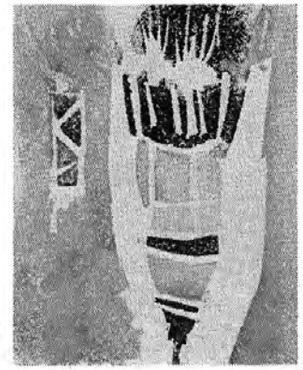
北条　仕事に生きる女性なんていいですね。でもやはりいい奥さんになることかな。

福本　今年はネズミ年で，北条さんの年ですね。今年の抱負は？

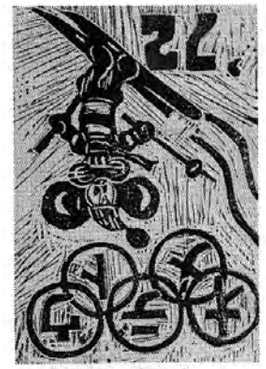
北条　年がわかっちゃう。（笑）ねずみ年なんて，私好きじゃないんです。せせこましくて。今年はねずみにあらず，牛のごとく日々着実に成長したいと思います。どんどん旅行して，どんどん勉強というとこかな。

福本　良く遊び，良く学ぶというところですね。それでは今年も若さで，大いに頑張ってください。今日はどうもありがとうございました。

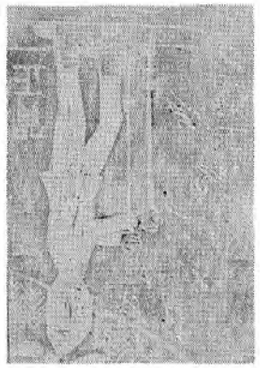
☆ 銅賞



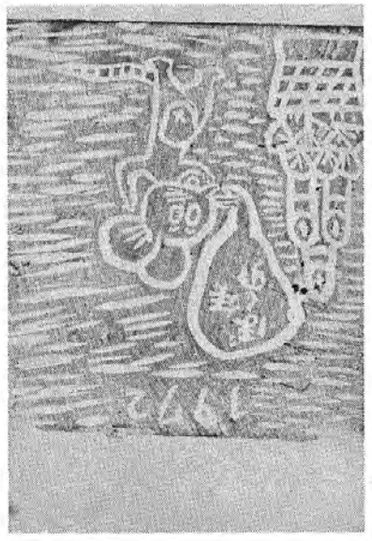
大村　忠（山形市）



大室　正（青森市）

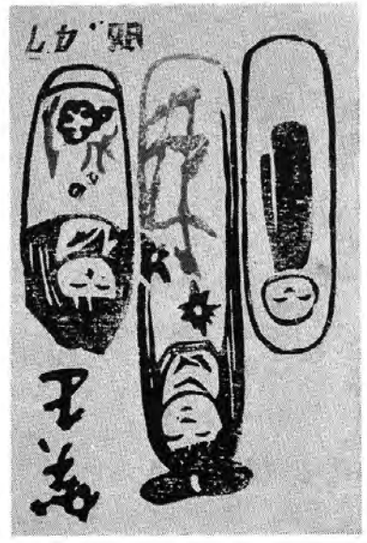


斎藤俊尚（蔵王町）



庄司浩康（仙台市）

☆ 銅賞



加藤とみ（山形市）

佳賞

加藤則哲（山形市）
小畑敦子（古川市）
津田真一（仙台市）
曹　伸之（新庄市）
山下政之（秋田市）

読者の広場

—第137号の読後感—

喜多方(営)　佐藤武夫

最も興味深く読んだのは，**能力開発のすすめ**である。社誌ばかりか，TVや雑誌などでもよくとりあげられている題材なので，色々と考えるのにかっ好の時期となった。中でも「(2)戦略的アプローチでない」の部分は日頃，出張所勤務をしていて需要開発中，痛感していることで，改めて反省させられた。折角の好企画をもっと詳細に掲載して貰いたかった。

また，青森（営）の統計報告，**自動車事故による配電設備の被害**は時宜を得ていて，ある意味で大きな衝撃であった。これと併行して全社における被害状況なども取材されていたら，もっと素晴しい記事であり，われわれの反省材料にもなり得たと思う。

社誌をさらに興味深く読めるように，あるいはもっと共感をもって読めるようにするために，編集にたずさわる人々のプロフィール紹介とか，編集状況の紹介も考えたら良いのではないでしょうか。

本名(変)　田辺洋一

女性電気工事士の座談会には，大いに感嘆した。立派の一言に尽きる。近年は男性でもなかなかむずかしい（特に実技）とされているのに感服した。当該職場での男性諸氏のあと押しも大変だったと思う。その声も聞きたかった。

私は会社の新聞と社誌を家へ持ち帰ることにしている。それは妻が見たいというのである。ある日妻が，私の机の中にあった一冊の社誌を見て，表紙の美しさに吸い込まれて，何の本かと読み出したのが始まりである。確かに表紙の写真の美しさはすばらしい。内容もバラエテーに飛び，興味ある記事が豊富に盛り込まれている。ぜひ家族にも一度見せるべきである。最後に私の提案，社誌



にすてきなネイムをつけてみたら，ますます愛されるものになるのではないでしょうか。

福島(保修)　山中忠紀

社誌は社内の動向，方向性などを社員に広く周知をはかるという，いわば社内広報に第一の使命があることはいうまでもない。その使命がはたせるか否かは読者が抵抗なく社誌の頁を繰ることができること。親近感が持たれるか否かにある。先月号でモニターのM氏も語られているように「馴染めなく毎月パラパラめくって机の中に放りこんでいた」というのが多くの人達の偽らざる現実ではないのか？　私もその例にもれなかった。

私は以前から，横書では内容をどんなに工夫しても，学術雑誌のような感じをまぬがれない，そこに何か抵抗を感じるのではないか，当社では全面的に横書きを採用しているが，社誌ぐらい縦書きを採用してはどうかと考えていた。皆が親近感をもつことができ，社誌の使命がそれによって倍加するものなら，既定のものや観念にこだわる必要はあるまい。編集者のご検討を願う。

新庄(営)　黒田京

私が，私誌「東北電力」で目を通す所は，大体決まっていて，「店所報えつらん室」とか「他言無用」「東北電力をささえる」「フレッシュウーマン登場」等で，仕事の合い間や一段落したときに，ちょっと手にとって見る。しかし，どう言うわけか，始めに載っかっている「47年度経営計画の重点とその背景」なんてなると，どうも読んで見る気になれない。モニターと言う事で，これは大変と，根気よく読んで見ましたが，やはり「職場のエチケット」とか，「えつらん室」の心暖まるような話の方が，読む気を起こさせてくれます。

私にとって，社誌は，会社の経営方針や現状を知り理解する媒体としてよりも，同じ会社で働きながら顔を合わす事すらもない多くの人たちとの会話の場として，読ませて頂いています。これからも，そうした，心のかけ橋となる社誌として，成長して行ってくれる事を願います。

≪建設的な質問・意見・要望を求めます≫

社誌の中に「みんなの目」欄を常設しています。

会社業務についての質問・建設的な意見・明るい職場づくりのための要望など，どしどしお寄せください。

字　　数　400字以内
締　　切　毎月10日
送 付 先　企画室　広報課

○ 答を必要とするものは，主管個所に回付し，回答を掲載します。
○ 他課・所または他人の中傷・批判はお断りいたします。
○ 記名を原則としますが，必要に応じて匿名も認めます。「匿名希望」と朱書して下さい。
○ 採用分には記念品を贈ります。

≪他言無用≫原稿募集!!

社誌「東北電力」≪他言無用≫欄の原稿を募ります。

これは会社業務にまつわる珍談・奇談・笑話を紹介しようというものです。あなたのユーモラスな体験談をどしどし送ってください。

要　　領

題　材　会社業務にまつわる珍談・奇談など
字　数　1,000字程度（長文でも可）
送付先　企画室　広報課
締　切　毎月10日

投稿者全員に謝礼をさしあげます。

史料をさがそう!——電気事業の歴史をしのぶ

当社は20周年記念行事の一つとして，電気事業発展の歴史を示す各種資料，機材類を収集保存し，広く社会に公開することになりました。

このため，その第一歩として，全従業員による社内外の史料の発掘調査を行なうことになりましたので，各従業員の積極的な協力をお願いします。

1. 電気事業に関するもの

電気事業発展史上貴重な資料となるもので，次のようなもの

（例） 会社などの設立趣意書・定款・辞令。

2. 電気利用に関するもの

電気利用の範囲が拡大されて行く道程を示すもの

3. 電気功労者に関するもの

今日の電気事業を発展させるため努力した功労者に関する史料。

4. そ の 他

電気・電気事業に直接間接関係あるもの

（例） 電気以前の灯具類。

編集後記

試練の年ともいえる47年を迎えた。青年東北電力がこの難局をいかに乗り切り，新たな飛躍の第一歩を踏み出すか，その試金石の年でもある。人間の復位再生，力とその調和に引き続いて，今年の課題は創造による飛躍。一人一人が生み出した創造力が，調和ある総合力として発揮しうるかどうか，将来への飛躍を期して，この課題達成に邁進していきたい。

昨年末に，200名の従業員を対象に意識調査を行なった。この集約データは見れば見るほど味のある結果がでている。そこで今月号では，これをもとに，後藤常務をかこんで，いろいろ話し合ってもらい，それを集録してみた。世間ではとかく世代の断絶が問題視されているが，みなさんはこれをどう受けとめているだろうか。お互いの世代を理解する一助になれば幸いだ。

新春にはだれしもが，新しい気持をもつものだ。考えること，やることすべてが，その年の第一歩である。社誌も≪ともに考える社内報≫として，親しまれ，考える社誌づくりをめざして，新たな気持で編集していきたい。

（斎　藤）

昨年のヒット　福島の無災害

司会　今日は大へんおたのしいところをお集りいただき，ありがとうございます。

これから，新しい年の安全，日頃お考えになっていること，自由にお話し願いたいと思います。

まず，はじめに労務部長から，昨年の災害の回顧から，お話を始めていただきましょう。

川瀬　そうですね。まず，46年度になって安全管理体制も整備され，おかげで各部門のご努力や，安全衛生月間の際の社長メッセージにみられるような，経営の安全に対する強い姿勢と相まって，災害発生数では，対前年度比較で65%までに減少しており，これは，各部門，各系列の安全管理が大分良くなってきている証しでもあって，「安全」のお世話役である労務部から，このことについては，とくにお礼を申し上げねばなりません。大分，件数では減少していますものね。

新しい年を迎えて本年こそは健康で，災害がないように，みんなが真剣に考え，念じていることでしょう。

この災害絶滅のために，46年の反省ともにあらためて「安全」を考えてみようということで，に労務，配電，工務三部門のトップに，お集まりいただき，「新しい年の安全」について，いろいろ話し合っていただきました。

出席者
川瀬労務部長
伊藤配電部長
朝日工務部長
司会　梅津安衛生課長

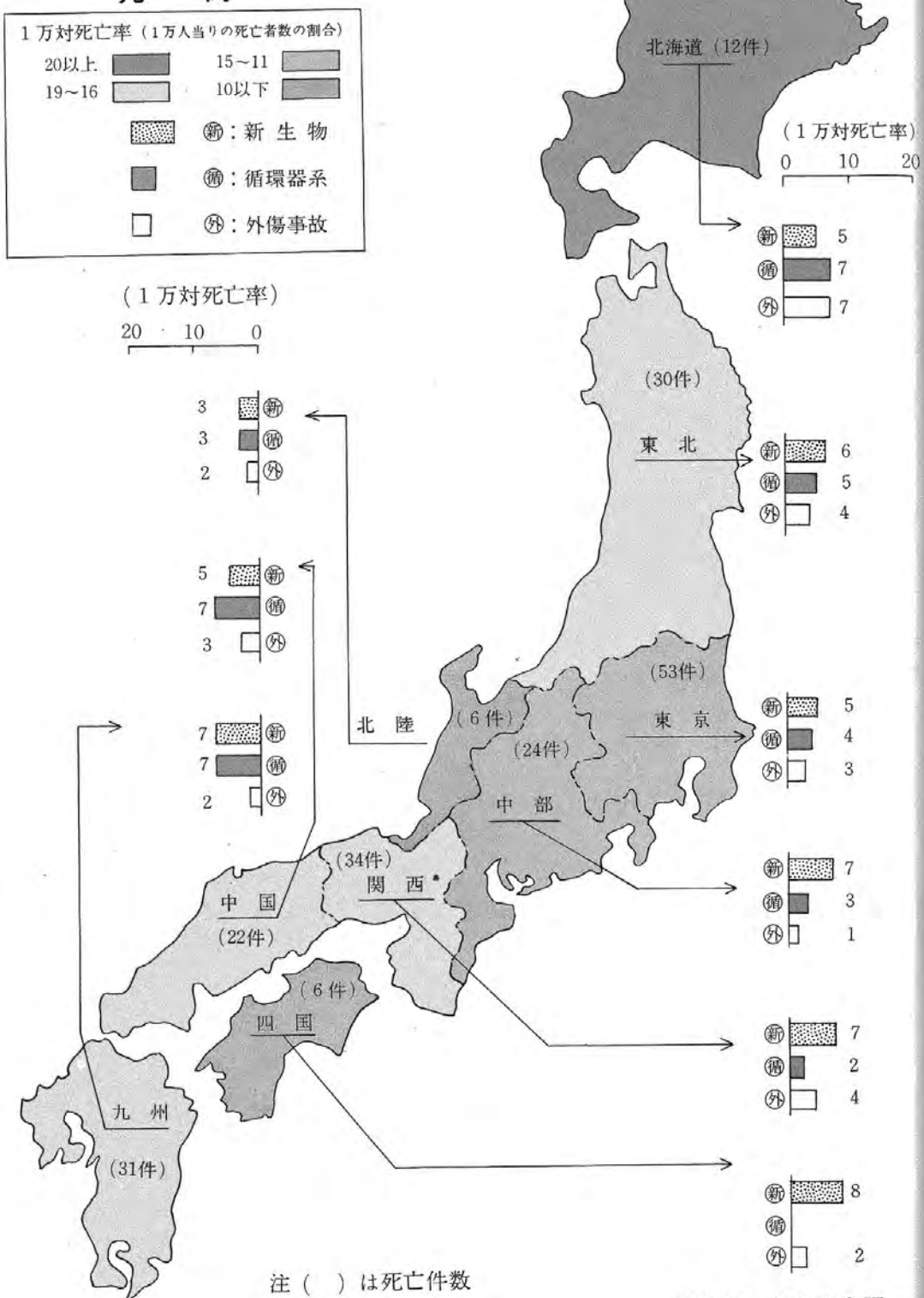


【座談会】

―健康は職場と家庭のあいことば―

昭和45年度　**9電力における業務外死亡者状況**

（主要死亡１万対死亡率比較）



注（　）は死亡件数

労務部・安全衛生課